

42747

教科書文庫

4
290
31-1918
2000018406

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

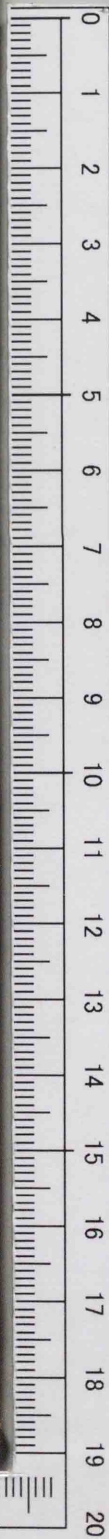
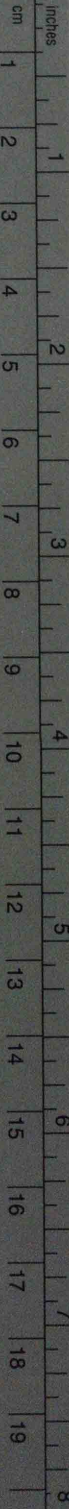


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



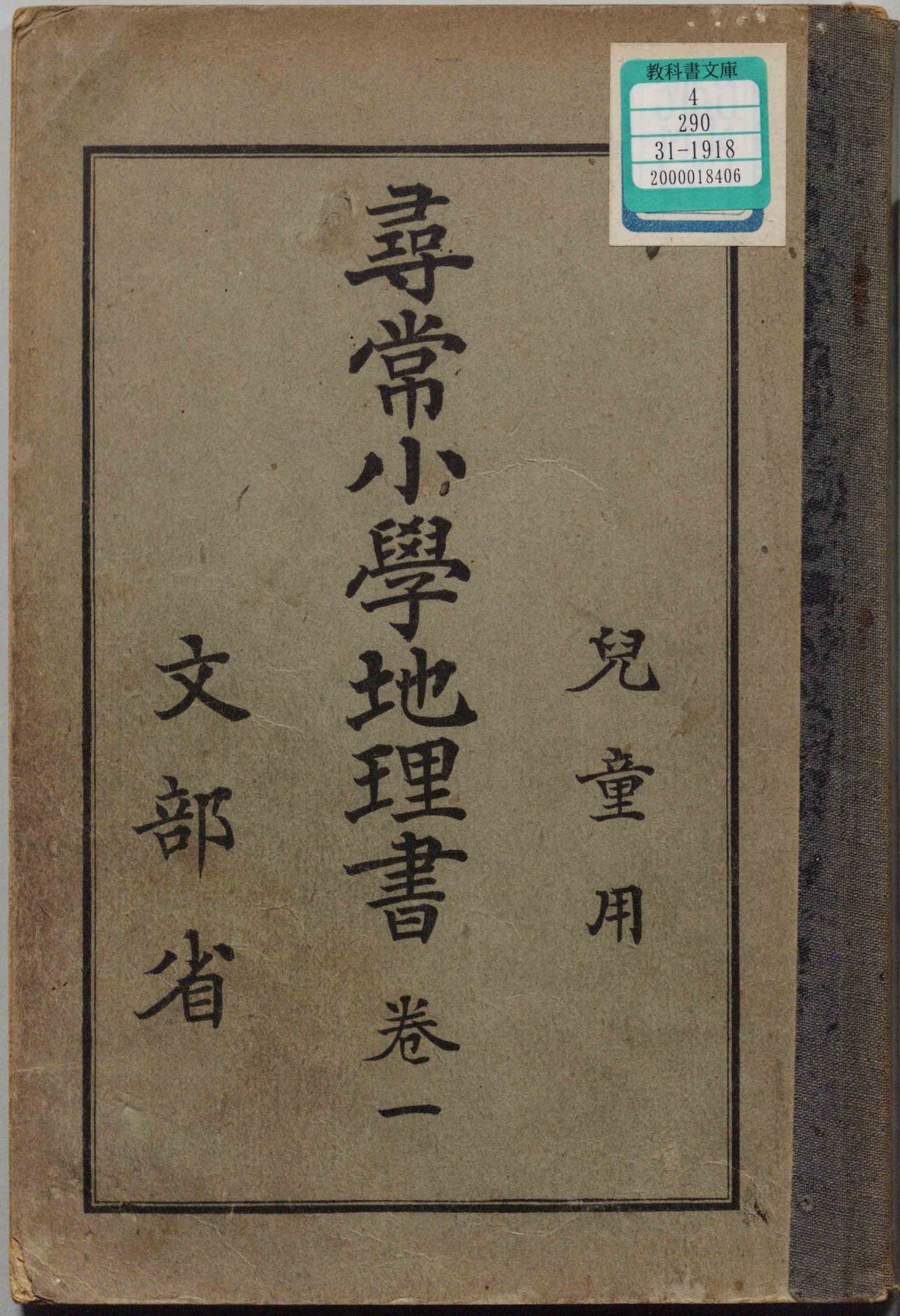
教科書文庫

4  
290  
31-1918  
2000018406

兒童用

尋常小學地理書卷一

文部省





教科書文庫  
4  
290  
31-1918  
2000018406

資料室

728.1  
Mo 14



尋常小學地理書 卷一

兒童用

文部省

広島大学図書

2000018406





目録

第一	大日本帝國	一
第二	關東地方	五
一	區分	五
二	地勢	六
三	産業	九
四	交通	十二
五	都邑	十五
六	伊豆七島小笠原諸島	二十一
第三	奥羽地方	二十二
一	區分	二十二
二	地勢	二十三
三	産業	二十六
四	交通	三十
五	都邑	三十一
第四	中部地方	三十四
一	區分	三十四
二	地勢・氣候	三十五
三	交通	四十一
四	産業	四十三
五	都邑	四十九
第五	近畿地方	五十五
一	區分	五十五
二	地勢	五十五
三	交通	六十
四	産業	六十二
五	都邑	六十六
第六	中國地方	七十四
一	區分	七十四
二	地勢	七十五
三	産業	七十六
四	交通	七十九
五	都邑	八十
第七	四國地方	八十三
一	區分	八十三
二	地勢	八十四
三	産業	八十五
四	交通	八十七
五	都邑	八十八
附録		一



尋常小學地理書 卷一 兒童用

第一 大日本帝國

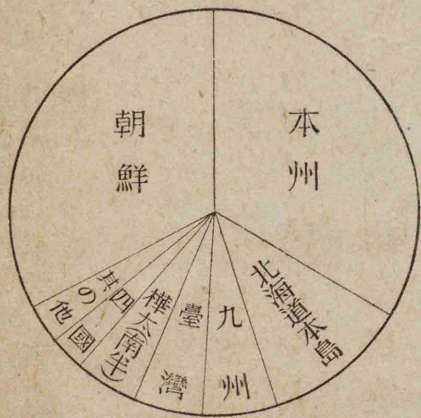
我が大日本帝國はアジヤ洲しゅうの東部に位して、太平洋中にある日本列島たつしまと、アジヤ大陸の東部に突出せる朝鮮半島とより成る。

日本列島は大小あまたの島々より成り、東北より西南につらなりて、長さ凡そ一千二百里に及ぶ。列島中の大なるものには、中央ちゅうに北海道本島、本州、四國、九州きゅうしゅうありて、列島の主要部をなし、西南に臺灣たいわんあり。



我が國の面積

り、北に樺太(南半)あり。其の小なるものには、是等諸島の附近にあるものの外、九州と臺灣との間につらなりて琉球列島をなせるもの、及び北海道本島の東北につらなりて千島列島をなせるものあり。又本州南方の洋中には小笠原諸島あり。我が國の總面積は四萬三千餘方里。本州と朝鮮とはいづれも總面積の凡そ三分の一を占め、北海道本島・臺灣・九州・樺太(南半)・四國之に次ぐ。



(も含な々島るあに近附)較比積面

我が國の四周

我が國はオホーシク海・日本海・黄海・東支那海等をへだててロシア領シベリヤと支那とに對し、ことに朝鮮にては、たゞちにシベリヤ及び支那の滿洲につゞき、樺太(南半)にては、北半のロシア領につらなれり。又我が國の西南にはアメリカ合衆國の領土たるフィリピン群島あり、東方には遠く太平洋をへだてて北アメリカ洲あり。

我が國の氣候・國民

我が國の北部には寒さや、強き所あり、又南部には暑さや、はげしき所あれども、大部は氣候おほむね温和にして、雨量少からず。したがつて我が國



區分

は種々の天産に富み、住民の生活に適し、戸口増加して、國民の總數七千餘萬に上れり。國民の大多數は大和民族にして、其の數五千四百餘萬に及ぶ。其の他、朝鮮には約一千六百萬の朝鮮人あり、臺灣には十餘萬の土人と支那より移り住める三百餘萬の支那民族とあり。又北海道にはアイヌ、樺太にはアイヌ其の他の土人あり。民族は相異なれども、ひとしく忠良なる帝國の臣民たり。本州・四國・九州及び琉球列島等は、全國中のよく開けたる所にして、分ちて三府、四十三縣となし、之を

治むるため府に府廳、縣に縣廳をおく。其の他、北海道本島・千島には北海道廳、樺太には樺太廳、朝鮮と臺灣とはおのゝ總督府をおきて、それらの地方を治めしむ。

我が國は此の外に、支那より滿洲の關東州を租借して、こゝに都督府をおく。

第二 關東地方

一 區分

關東地方は本州の東部にありて、東京府と神奈川

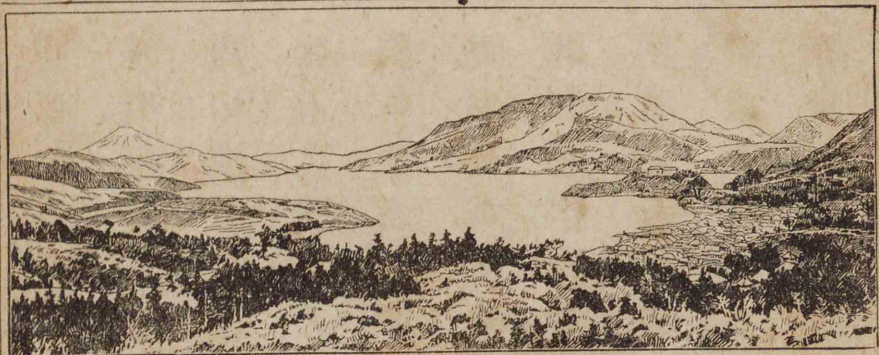


千葉埼玉群馬栃木茨城の六縣とに分たる。是等の府縣廳は東京府東京横濱川神奈千葉浦和埼玉前橋群馬宇都宮栃木水戸茨城にあり。

二 地勢

關東地方は、西部より北部にかけて山岳相つらなり、又南部の二半島に丘陵多けれども、其の他はおほむね平野なり。これ實に我が國第一の大平野にして、關東平野となへらる。河川は多く源を西又は北の山地に發し、ゆるやかに此の平野を流れて、或はたゞちに太平洋に注ぎ、或は東京灣又は相模

山岳



箱根山の一部分と富士山

灣に入る。

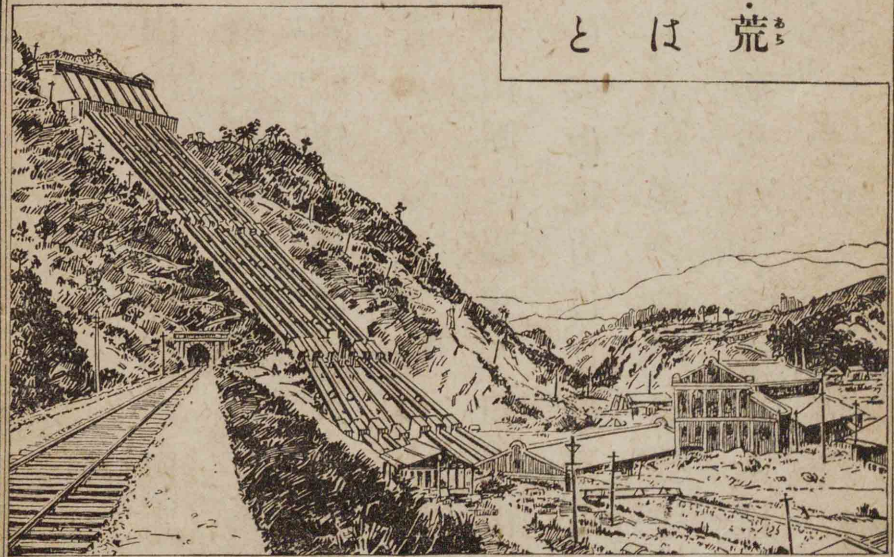
北部の山地には北に三國山脈あり、其の南に那須火山脈ありて、那須男體赤城榛名等の諸火山平野に接してそびゆ。又西部の山地には富士火山脈に屬する箱根山あり。是等の火山地方は、風景うるはしくして、温泉多ければ、保養遊覽に適する所少からず。中にも塩原

栃木日光縣 栃木伊香保縣 群馬馬箱根奈神



河川・平野

川 ことに名高し。  
 河川には那珂川利根川荒  
 川相模川等ありて、上流は  
 發電に利用せらるゝこと  
 多く、下流は運輸灌漑の  
 便少からず。中にも利根  
 川を以て第一とす。其の  
 下流に近く霞浦あり。  
 關東平野は主として是  
 等諸川の流域に屬し、土



(りあに縣梨山)所電發の流上川模相

海岸

地肥え、産業盛にして、交通便利なれば、戸口おのづ  
 から密にして、都邑も亦甚だ多し。  
 此の地方の南部には、房總三浦の二半島突出して  
 東京灣をかこめるあり。此の灣の沿岸には商港横  
 濱及び軍港横須賀あり。首府東京も亦同灣の沿岸  
 にあり。  
 此の他の海岸は出入少く、砂濱長くつらなりて、良  
 港まれなり。相模灣の沿岸と房總半島の海岸とは、  
 氣候温和にして、風景美なるを以て、保養に適せり。

三 産業



農業・工業

關東平野は農業廣く行はれて、米・麥・大豆・野菜等種

種の農産物に富めり。中にも麥は其の産額の多きこと、くらぶべき地方なし。平野

の東北部よりは葉煙草を産す。

其の平野の西部・北部と附近の山地とは、養蠶

の他製絲の業よく行はれ、群馬・埼玉の兩縣こ

の地とに盛なり。絹織物の業も亦大いに同地

方に發達して、桐生群馬縣・足利栃木縣・八王子東京都

府東京など、機業地として世に知らるゝも

の少からず。

較比額産の麥  
外内石萬千三額産年の麥國が我

關東地方	茨城縣	埼玉縣	其の他	府縣
------	-----	-----	-----	----

鑛業

東京・横濱と附近の地とには數多の大工場ありて、盛に綿絲・毛織物・砂糖・肥料・洋紙・船舶などを製造し、又雜貨を産出すが、つて東京・横濱などの都會には商業亦甚だ盛なり。

鑛山には日立茨城縣・足尾栃木縣の二大鑛山あり。いづれ



所鍊製の山鑛立日



水産業

も大いなる製鍊所をまうけて、銅を製す。日立鑛山はなほ多く金・銀をも製す。近海には水産の利多く、有名な漁場には九十九里濱あり。東京灣内には海苔を産す。

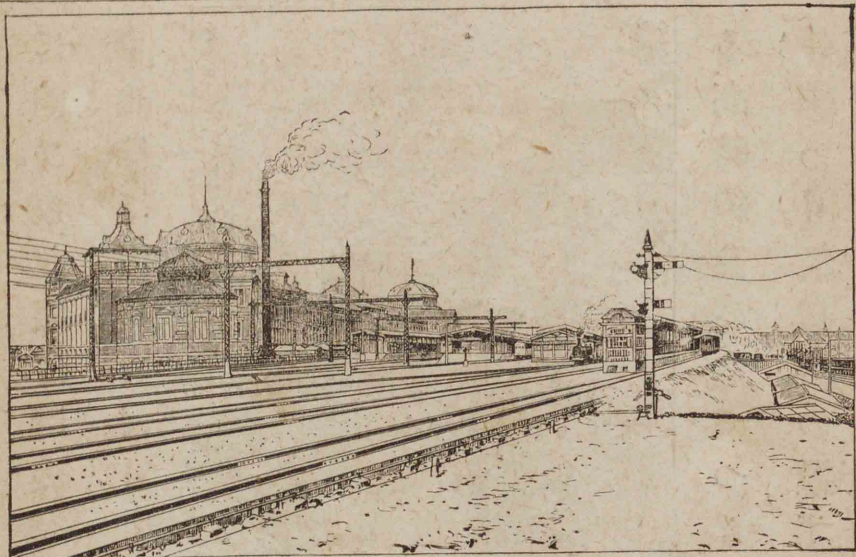
四 交通

關東地方は、東京・横濱の如き我が國政治産業の大中心地あるを以て、陸には東京を起點として四方に通ずる鐵



みあきびぢの濱里九十九

鐵道

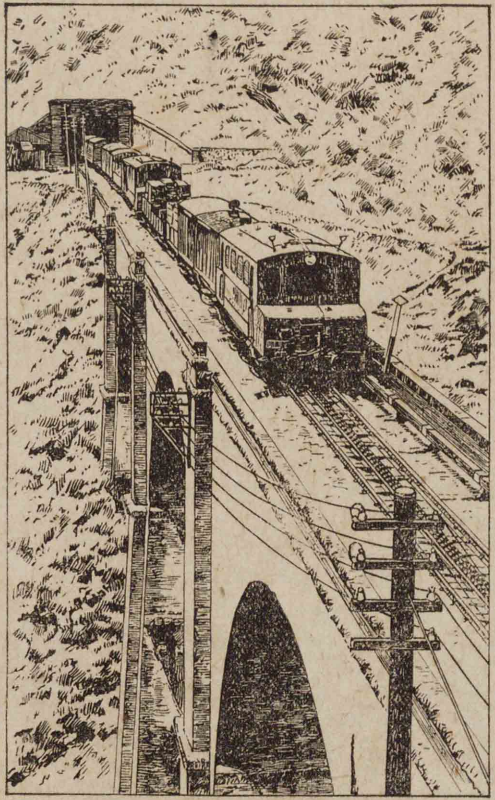


場車停京東

道あり、海には横濱を中心として内外諸港に達する航路ありて、汽車・汽船の交通甚だしげし。鐵道の中、東海道線は最も重要なるものにして、西に向ひ、京都大阪を過ぎ、神戸近畿地方に至りて山陽線につらなる。東北線と常磐線とは共に東北



に向ひ、東北線は青森地奥地方羽に達す。東海道線・山陽線・東北線は相つらなりて本州鐵道の幹線をなせり。



碓氷峠の鐵道とネントル

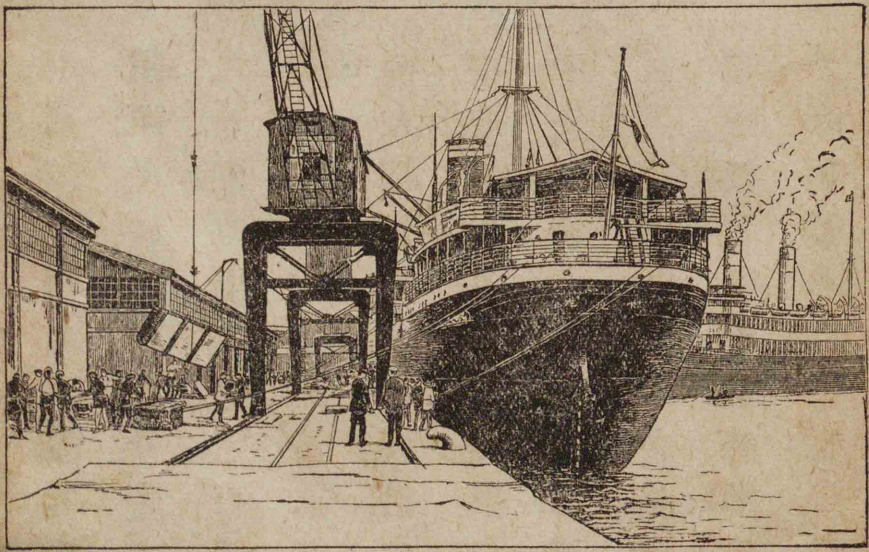
る高崎線及び之につらなりて新潟地方に至る信越線あり。信越線の通ずる碓氷峠は有名なる險路

此の他、西の方中部地方の山間をへて、名古屋に至る中央線あり、又西北、高崎縣馬に至

航路

にして、數多のトンネルをうがち、又齒止のある鐵道を敷けり。外國に至る航路には、東の方太平洋を横ぎりて、北米・南米に至るものあり、又西或は南に向ひて、支那・印度・歐洲・濠洲の諸港に至るものもあり。

五 都邑



横濱港の船繋岸



東京府



東京市内の日本橋附近

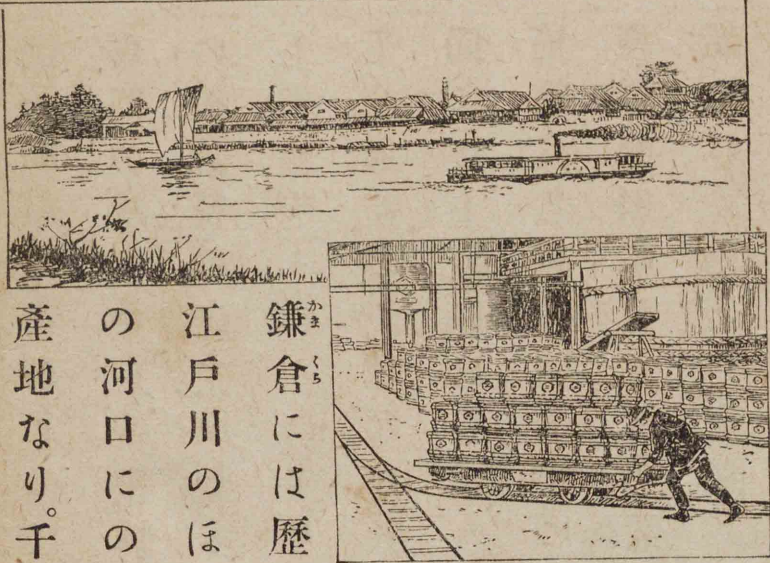
東京は荒川の下流なる隅田川にまたがり、廣さ凡そ五方里、人口二百餘萬を有する我が國第一の大都會にして、政治の中心地たり。宮城は其の中央に位し、附近には諸官省及び帝國議會議事堂をはじめ、近衛師團第一師團等あり。東京は又

神奈川縣

我が國學術の中心地にして、東京帝國大學、各種の専門の學校、東京帝室博物館、帝國圖書館等あり。其の他、銀行、商店、工場數多くして、商工業はんじやうし、電車じうわうに走り、汽車こゝより各地に通じて、交通甚だ便利なり。社寺には靖國神社、淺草寺、公園には上野、日比谷等あり。横濱は名高き開港場にして、人口四十餘萬、防波堤、棧橋、繫船岸など、港の設備よくと、のひ、内外の汽船しげく出入し、貿易甚だ盛なり。我が國の重要輸出品たる生絲、羽二重は、主としてこゝより積出さ



千葉縣



川戸江と場工油醬の田野

る。又此の地よりは銅を輸出し、鐵線綿等を輸入す

ること多し。

横須賀は我が國主要の軍港にして、艦船を建造し、兵器を製造する大工廠あり。其の西北にある

鎌倉には歴史上の遺蹟多し。

江戸川のほとりにある野田は、利根川の河口にのぞめる銚子と共に、醬油の産地なり。千葉の西北にある船橋には

埼玉縣

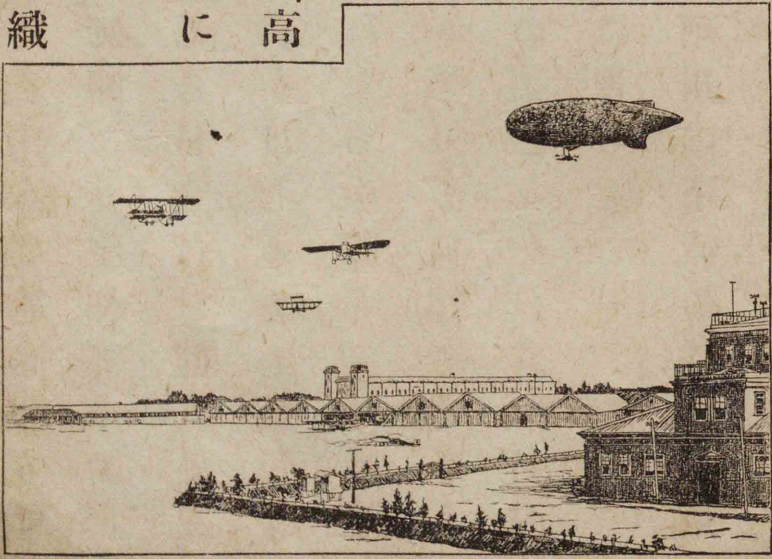
無線電信局あり。

東京の西北にある所澤は陸軍航空隊あるを以て知られ、荒川上流の流域にある秩父の地方は絹織物の産地として名高し。

前橋は生絲繭の取引多く、高崎は交通の要地にして、共に商業盛なり。

足利の東にある佐野は綿織

陸軍航空隊の所澤飛行場

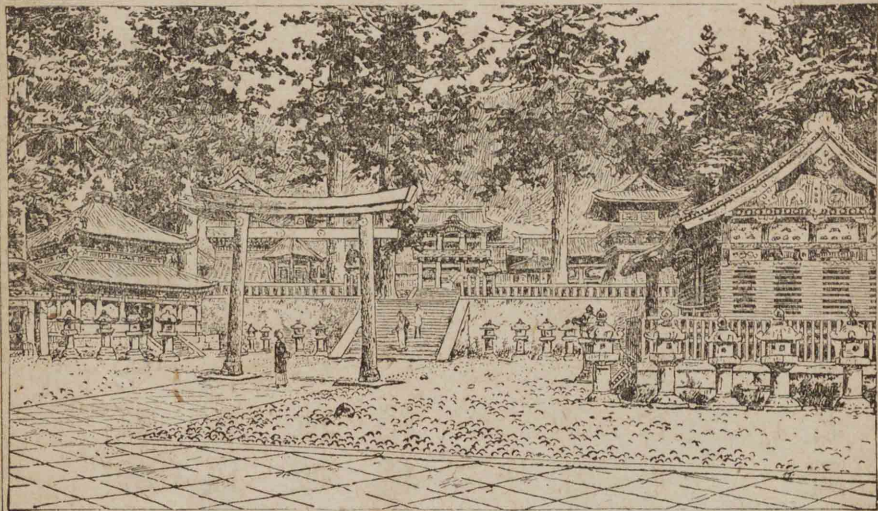


群馬縣

栃木縣



茨城縣



日光の東照宮

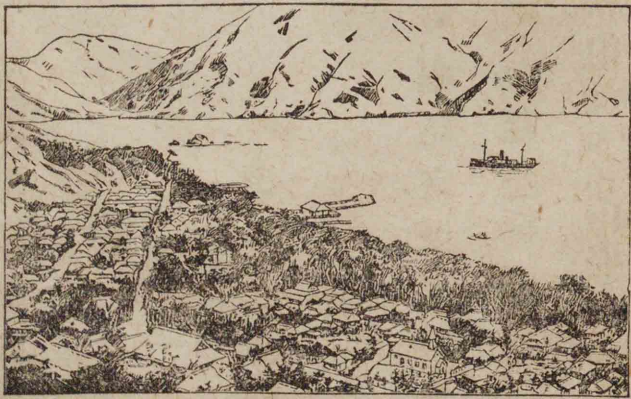
物を産し、宇都宮には第十四師團あり。宇都宮の西北にある日光は、壯麗なる東照宮をはじめとし、景色すぐれたる中禪寺湖、華嚴瀧などありて、自然の美と人工の美とをかね、其の名内外に著る。那珂川の下流の地に水戸あり、商業の一中心をなす。

六 伊豆七島・小笠原諸島

(東京府)

伊豆七島及び小笠原諸島は、相模灣の南方、太平洋中にありて、長く南北につらなり、富士火山脈之を通ぜり。其の近海は水産の利に富む。伊豆七島の中、大いなるは大島と八丈島とにして、大島に火山の三原山あり。

小笠原諸島は氣候甚だ暖にして、甘蔗を産す。諸島



父島の二見港



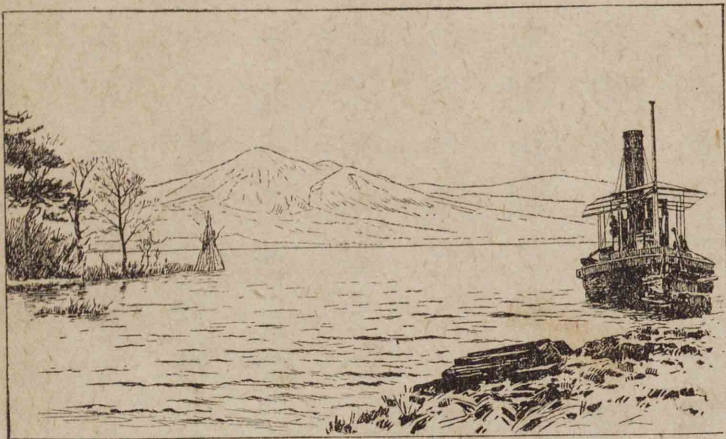
中の主なるものを父島・母島・硫黄島とす。父島の二見港は南方諸島中の良港にして又太平洋海底電線の中繼所なり。

### 第三 奥羽地方

#### 一 區分

奥羽地方は本州の東北部を占め、福島・宮城・岩手・青森・秋田・山形の六縣に分たる。是等の縣廳は福島・宮城・岩手・青森・秋田・山形にあり。

### 山岳



磐梯山と猪苗代湖

#### 二 地勢

奥羽地方には南北にわたれる三列の山脈あり。中央にあるを奥羽山脈といひ、中に關東地方よりのび來れる那須火山脈通じて、磐梯山・岩手山等の火山そびゆ。西にあるを出羽丘陵及び越後山脈といふ。是等にも亦一火山脈通じて、岩木山・鳥海山



河川

月山等の之に屬するものあり。東部にある山脈は仙臺平野に  
よりて南北に分たれ、北にある  
を北上山脈といひ、南にあるを  
阿武隈山脈といふ。いづれも其  
の高さ大ならず。

奥羽山脈は日本海方面と太平  
洋方面との分水嶺にして、東西  
兩列の山脈との間に細長き平  
野をはさむ。されば主なる河川は此の平野を流れ



山形附近の月山を望む

海岸

て、北上阿武隈の二川は太平洋に注ぎ、米代雄物最  
上阿賀の諸川は日本海に入る。是等の諸川に沿へ  
る地は、本地方中のよく開けたる所にして、交通の  
要路に當り、都邑少からず。

太平洋海岸の中部には小出入多く、天然の港灣少  
からざれども、北上山脈たちち海岸にせまりて、  
土地けはしく、産業未だ十分に發達せずして、其の  
利用盛ならず。日本海の海岸は、中央に男鹿半島突  
出して八郎潟をかこめる外、屈曲少く、砂濱長くつ  
らなりて、良港にとぼし。北部には下北津輕の兩半



島ありて、陸奥灣をかこむ、此の灣の沿岸に商港の青森と海軍要港の大湊とあり。

三 産業

此の地方は關東地方にくらぶれば氣温低く、山地原野多きが故に、土地の廣き割合に農産物少く、戸口亦密ならず。されど原野には所々に牧畜行はれ、鑛業・林



(りあに近附河白の縣島福)場牧一の方地羽奥

農業・工業

業亦各地に盛なり。

此の地方の主なる平野には、米・大豆・馬鈴薯・苹果を産す。米は最上川及び雄物川の流域の平野を主産地とし、最上川の河口にのぞめる酒田山形を主なる集散地となす。苹果と馬鈴薯とは、青森縣において産額最も多し。

阿武隈川の流域と最上川の上流地方には、養蠶業よく行はれて、生絲・絹織物の産出多し。福島附近の地は其の主産地なり。阿賀川の水源地たる猪苗代湖は、灌漑にも發電にも利用せられ、其の附近の地



牧畜

には電気工業次第におこれり。

牧畜は馬の飼養を

主とす。ことに岩手

福島福島の二縣に盛に

して、盛岡と白河白河

縣福島には、秋季に馬

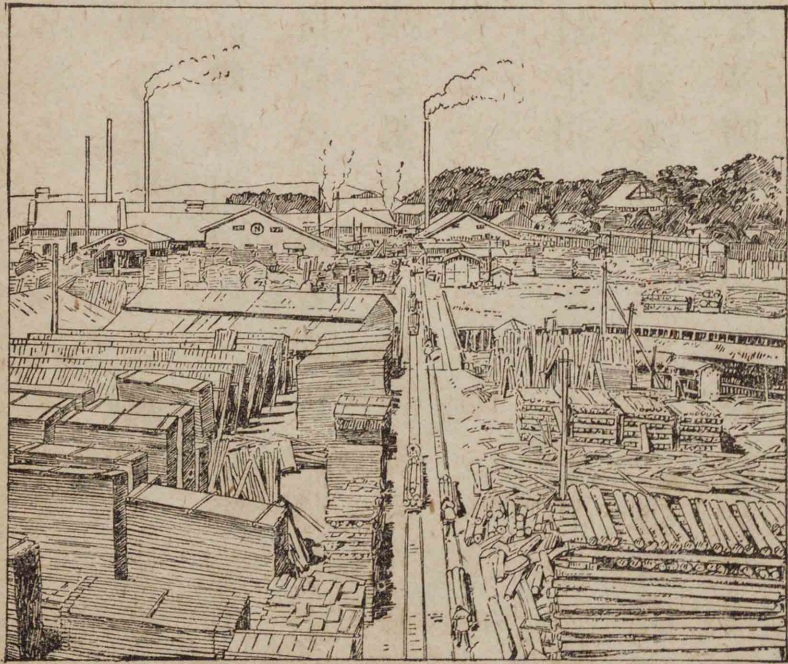
の大市大市あり。

米代川の流域には

杉の大森林ありて、

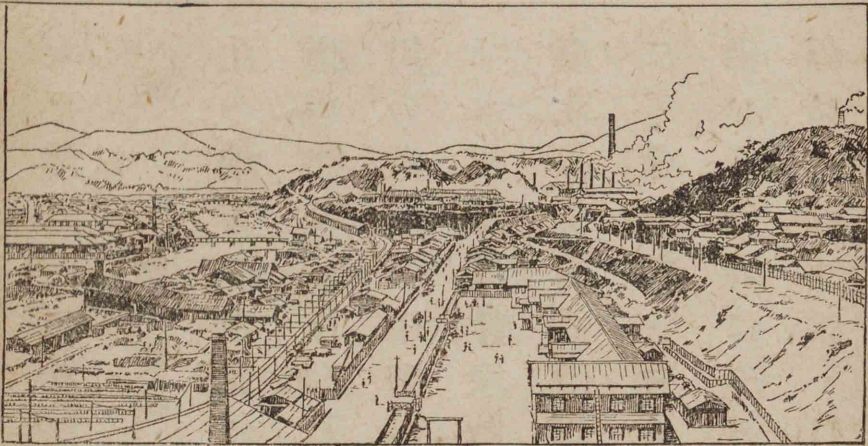
多く木材を産し、河

林業



所材製るあに港代能

鑛業



山鑛坂小

口に近き能代港能代港 秋田縣には製材の業盛なり。

奥羽地方は諸種の鑛産物に

富めり。米代川の流域と雄物

川の流域とには、銅銀を産す

る鑛山多し。中にも小坂小坂 秋田縣

は我が國屈指の鑛山なり。又

釜石釜石 岩手縣附近には鐵を出し、

雄物川下流地方には石油、平

福島縣附近には石炭を産す。



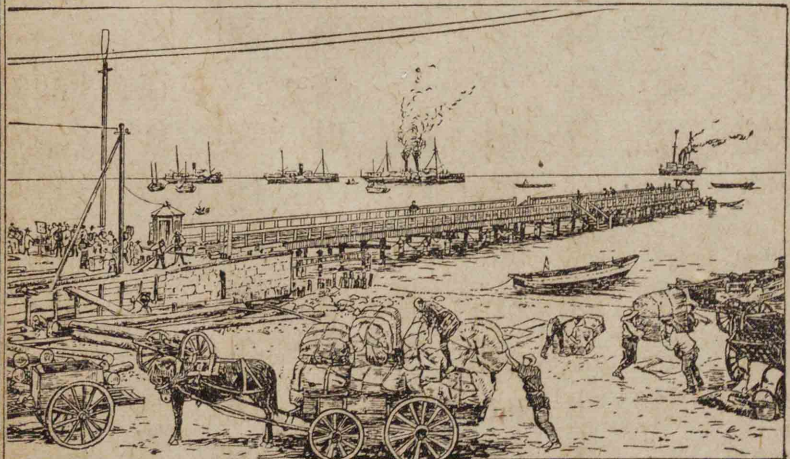
水産業

太平洋方面の近海遠洋には水産の利少からず。

四 交通

鐵道

此の地方を南北に走れる鐵道線路は、おほむね主なる河川の沿岸の平野をつらぬけり。本州鐵道幹線の一部なる東北線は、阿武隈川下流の地にて常磐線と會し、北上川に沿ひて青森に至る。奥羽線は福島に起り、ほゞ日本海方面



青森港と鐵道連絡船

海上の交通

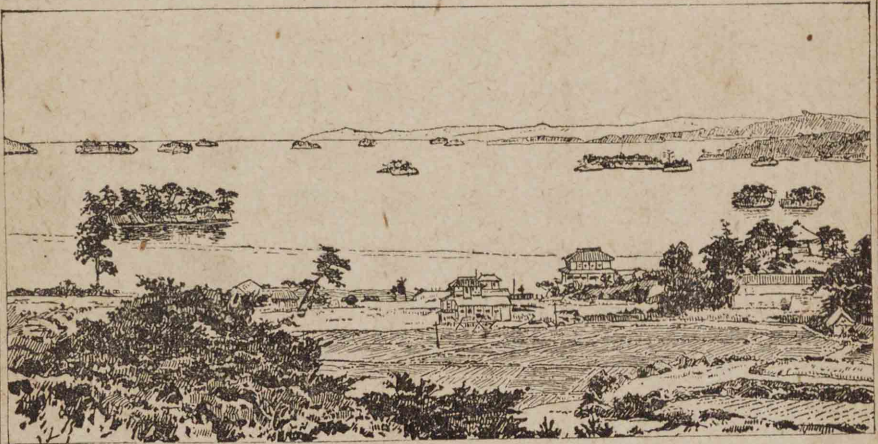
の諸川に沿ひて、亦青森に達す。青森と函館はこ本ほ北へい海かい道どうとの間には鐵道連絡船ありて、是等の鐵道と北海道の鐵道との連絡をなす。又此の地方を東西に横ぎれる鐵道には、平より新潟にがはた地方ちゆう部ぶに至るもの、石巻いしのまき縣けん宮みや城じやうより酒田に至るものなどあり。陸上の交通はかくの如く便利なれども、海上の交通は良港少くして、未だ不便をまぬかれず。ことに日本海の海岸は冬季風波にさまたげらるゝこと少からず。

五 都邑



福島縣

宮城縣



松島灣の一部分

福島は生絲・繭羽二重を集散  
すること多し。阿賀川上流の  
流域に會津盆地あり。若松は  
此の盆地の中心都市にして、  
漆器を産す。  
仙臺は奥羽第一の都會にし  
て、人口十萬。こゝに東北帝國  
大學第二師團あり。其の東北  
の松島灣には大小數多の島  
島散點し、青松をいたゞきて、

岩手縣

青森縣

風景甚だ美なり。  
盛岡は北上川上流流域の  
中心都市をなし、附近の地  
には馬の牧養盛なり。  
青森は海陸交通の要地に  
して、東京より汽車にて凡  
そ十七時間にして達すべ  
し。其の西南にある弘前は  
第八師團の所在地なり。弘  
前の附近には多く苹果を産出す。



盛岡の馬市



秋田縣

秋田は雄物川の下流にのぞみて、主要なる商工業地をなす。

山形縣

最上川の上流地方に山形・米澤の二都會あり。山形は商業はんじやうし、米澤は絹織物業盛なり。

### 第四 中部地方

#### 一 區分

中部地方は本州の中部を占めて、静岡・愛知・岐阜・山梨・長野・新潟・富山・石川・福井の九縣に分たる。是等の縣廳は静岡縣・岡縣・名古屋縣・愛知縣・岐阜縣・甲府縣・山梨縣・長

野縣・長野縣・新潟縣・富山縣・金澤縣・石川縣・福井縣にあり。

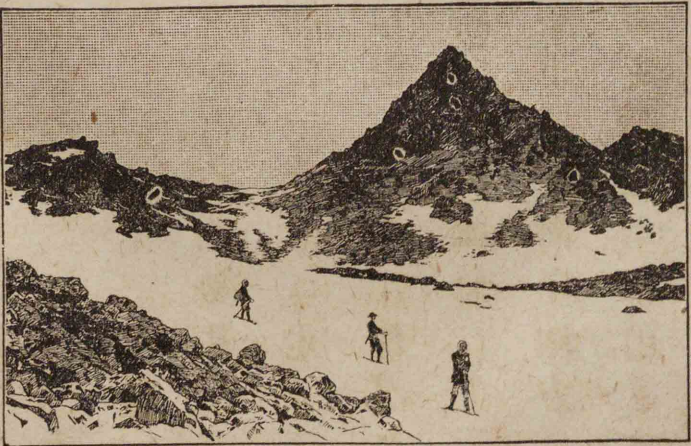
#### 二 地勢・氣候

地勢  
此の地方は本州の最も廣き所を占め、地勢甚だ高くしてけはしく、數條の大山脈ほ、南北に走りて相ならべり。幾多の大河は之に沿ひて、太平洋又は日本海に向ふ。是等の諸川はおほむね流、急にして、舟運の便多からず。されど其の下流の海岸地方には平野よく開けて、産業も交通も發達し、都邑も亦すこぶる多し。

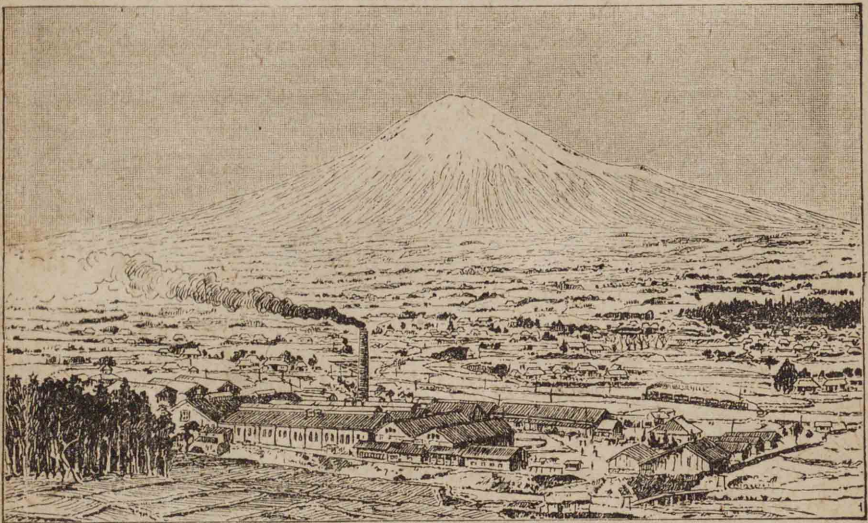


山脈

飛驒山脈は此の地方の中央にありて、鎗岳・白馬岳などの高峯（はたけ）はしくそびだち、なほ又御岳・乘鞍岳等の火山高くそびえて、雄大なること本州に冠（くわん）たり。此の山脈の西には飛驒高地横たはり、東南には木曾・赤石の兩山脈相ならびてつらなれり。又此の地方の東部には富士火山脈の横ぎれるありて、遠く伊豆七島及び其の



鎗岳

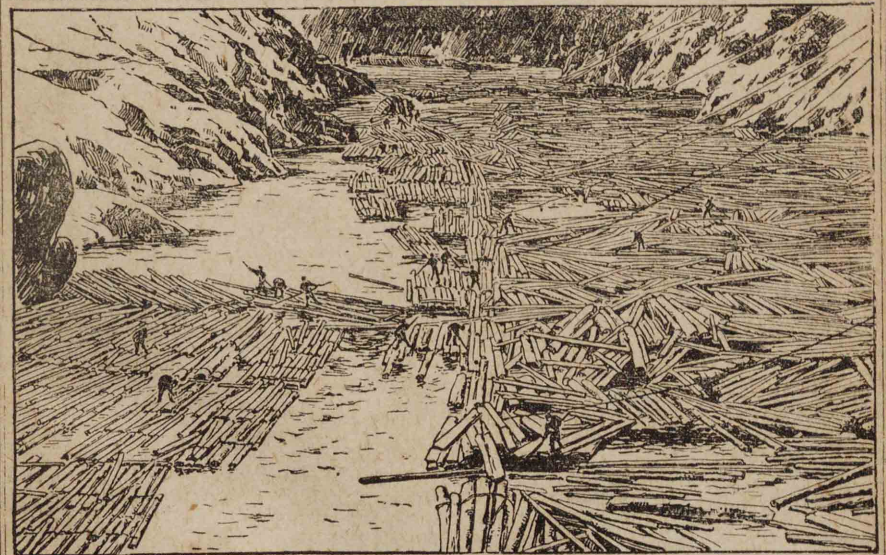


富士山と大宮附近の一製紙工場

南方の諸島につらなれり。此の火山脈の主峯は即ち富士山にして、我が國第一の名山たり。其の高さ凡そ一萬二千五百尺に達す。なほ火山には、此の地方の東の境（さかひ）にありて噴煙のやまざる淺間山、飛驒高地の西にそびゆる白山など、有名なるものにとほしからず。



野河川・平



材運の川曾木

以上の諸山脈にはさまれたる地はいづれも大なる谷をなし、木曾川・天龍川をはじめとし、大井川・富士川等之を流れて、或はたゞちに太平洋に注ぎ、或は伊勢海又は駿河灣に入る。中にも木曾川は、飛驒高地より來れる長良川其の他の諸

海岸

川と共に、下流地方に濃尾平野を作る。又日本海に入るものには信濃川・神通川などあり。信濃川は本州第一の大河にして、下流地方に越後平野あり。濃尾平野と越後平野とは我が國屈指の大平野なり。』太平洋の海岸には、東に伊豆半島ありて、風光美



山富と川通神



麗なる駿河灣の東をかぎり、西に知多半島ありて、  
 三河灣と伊勢海とを分つ。駿河灣の沿岸に清水港  
靜岡縣、伊勢海の沿岸に名古屋港あり。  
 日本海の海岸には西南に若狭灣あり。其の海岸は  
 小出入多く、中に敦賀福井縣の良港あり。其の他の海  
 岸は中央部に能登半島突出し、其の東に富山灣の  
 灣入せる外、出入甚だ少く、一般に砂濱多くして、自  
 然の良港にとぼし。新潟伏木富山縣の二港の如きも、  
 河口を利用せるに過ぎず。中部地方には島嶼極め  
 て少く、大なるものは日本海に佐渡島あるのみ。

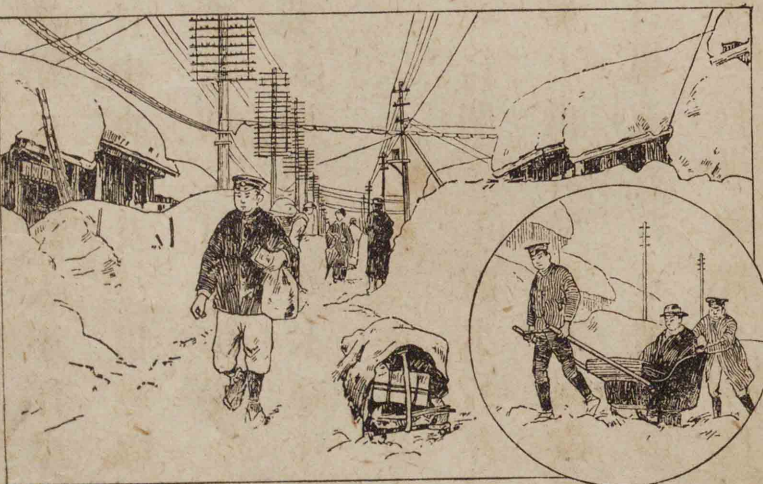
氣候

鐵道

此の地方は高山急流多けれども、其の位置本州の



土地高ければ、海岸地方に  
 くらべて、冬季は寒氣一層強し。



(田高の縣新潟) 通交の中雪と雪積の面方海本日



海上の交通

中部を占むるを以て、古來重要なる街道の通ぜるあり、鐵道ほゞ之に沿ひて次第に開け、太平洋岸には東海道線あり、中央部には中央線及び信越線あり。信越線は北陸線とつらなり、共に日本海岸を走り、中央線の笹子峠には我が國第一の長きトンネルあり。

太平洋方面は海運の便大いに開けて、清水名古屋の二港には外國航路の汽船も出入す。日本海方面は良港少く、ことに冬季には風波のため、交通のさまたげらるゝこと少からず。されど敦賀よりはシ

ベリヤの浦潮斯徳に至る定期航海の汽船ありて、シベリヤ鐵道と連絡す。此の間凡そ四十時間の航程なり。

四 産業

大河の下流地方と海岸の地方とに、産業の盛なるはいふまでもなし。中央部の山地といへども、所々に小

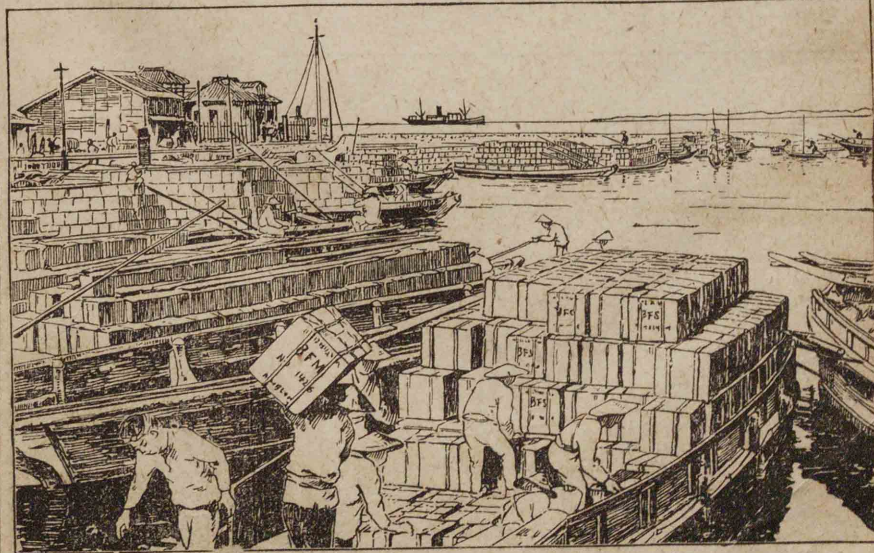


敦 賀 港



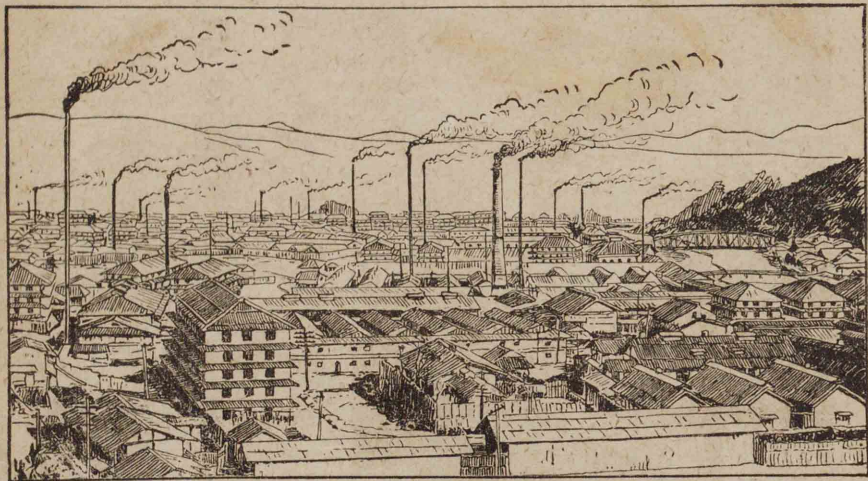
農業

平野ありて、産業亦よく行はる。  
濃尾・越後等の諸平野は、我が國における米の主産地にして、濃尾平野は亦麥・野菜等の産出にも富む。静岡縣には茶・蜜柑の栽培よく行はれて、製茶は多く清水港よりアメリカ合衆國に輸出せ



し出積の茶るけおに港水清

工業



場工絲製の畔湖訪諏

らる。中部地方には養蠶の業一般に盛にして、ことに長野・愛知の兩縣には、繭の産額極めて多し。製絲の業も亦したが、つて盛にして、ことに長野縣は諏訪湖畔の如き

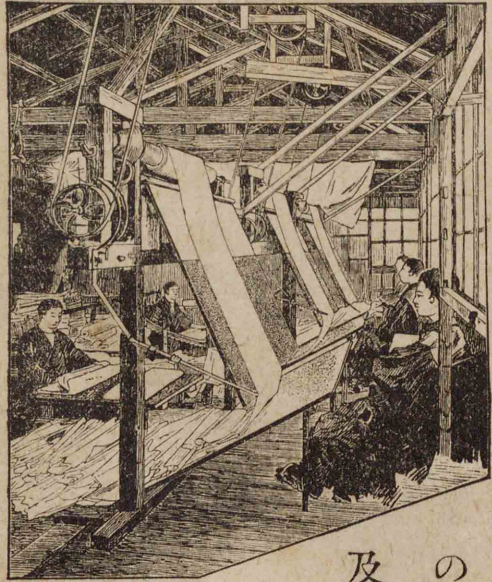
較比額産の繭  
石萬百四約額産年の繭國が我

長野縣	愛知縣	其の他の縣
方地部中	方地部中	方地部の其



其の大中心あるを以て、生絲の産額の多きこと、遙かに他の府縣を越ゆ。絹織物業は日本海沿岸の諸縣にあまねく行はれて、福井・石川の二縣には、我が

福井の輸出羽二重検査所



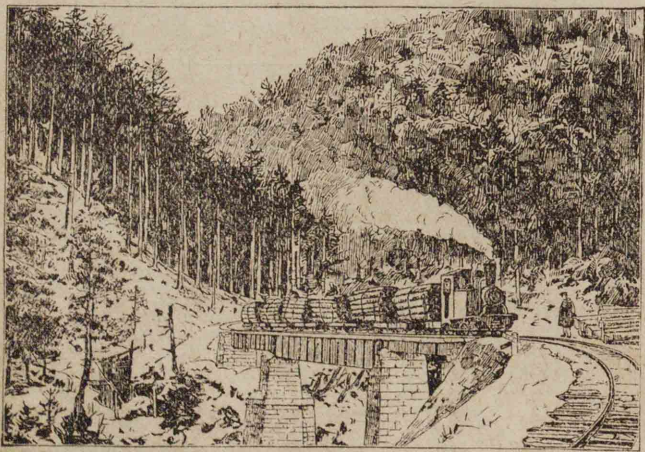
國の重要輸出品たる羽二重の製造最も盛なり。名古屋及び其の附近の地は諸種の工業盛にして、綿織物、時計・陶器等の産出多し。陶器は亦瀬戸愛知縣・多治見岐阜縣・金澤等にも産す。

其の他、静岡・輪島石川縣等よりは漆器を出す。富士山の裾野なる大宮静岡縣附近には數多の工場ありて、水力を利用して盛に洋紙を製造す。

林業 礦業

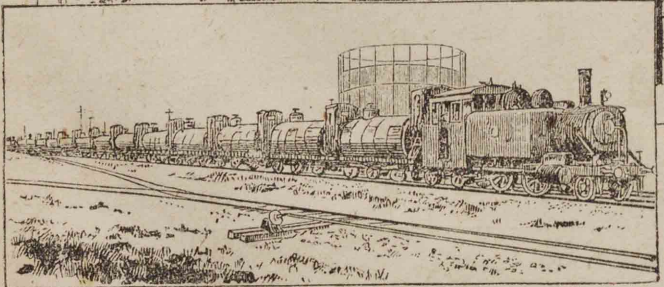
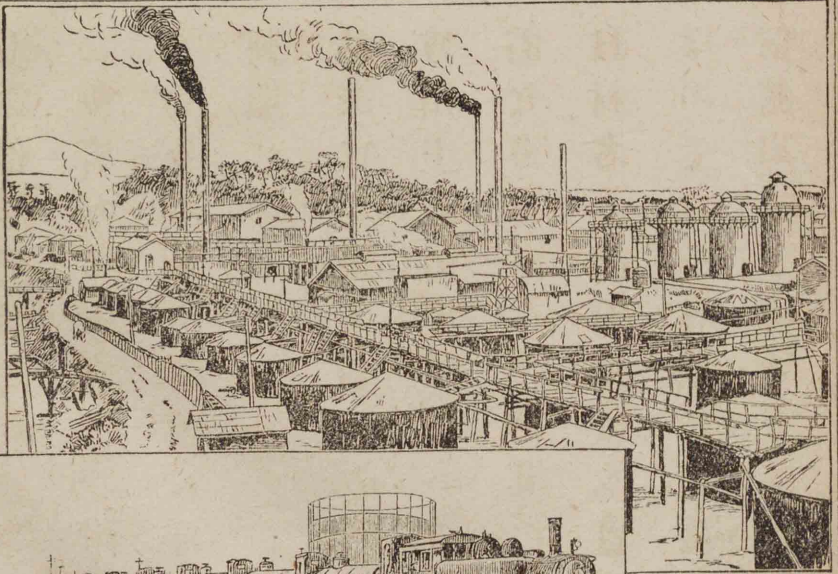
林業にて最も名高き所は、木曾川上流の流域にある木曾谷なり。こゝには檜ひのき其他の良材多く、鐵道又は木曾川によりて之を各地に輸送す。

信濃川の下流地方は我が國



道鐵林森と林森の曾木





柏崎の製油所と石油運ぶ列車

石油の主産地にして、いたる所に油井多く、柏崎かしはさき新潟にがた縣

に大いなる製油

所あり。長岡ながおか新潟にがた縣

も石油業の一中

心地たり。其他、

佐渡さつど新潟にがた縣は古來

金の産出を以て

著れ、神岡かみおか鑛山こうざん阜岐

縣は近來盛に亞

鉛えん鉛なまり銀等を出せり。

近海は一般に水産物に富み、ことに太平洋方面に著し。静岡縣よりは多く鯉節かっせつを産す。

五 都邑

沿海地方はことに都邑多く、中央部の山間にも亦都邑少からず。

伊豆半島には熱海あつみ修善寺しゆぜんじなどの温泉場多く、駿河灣の沿岸には保養ほくやうに適する所少からず。駿河灣沿岸の平野にある静岡は茶の精製及び其の取引盛にして、濱名湖はまなの東にある濱松は綿織物わたおりもの樂器がく等を

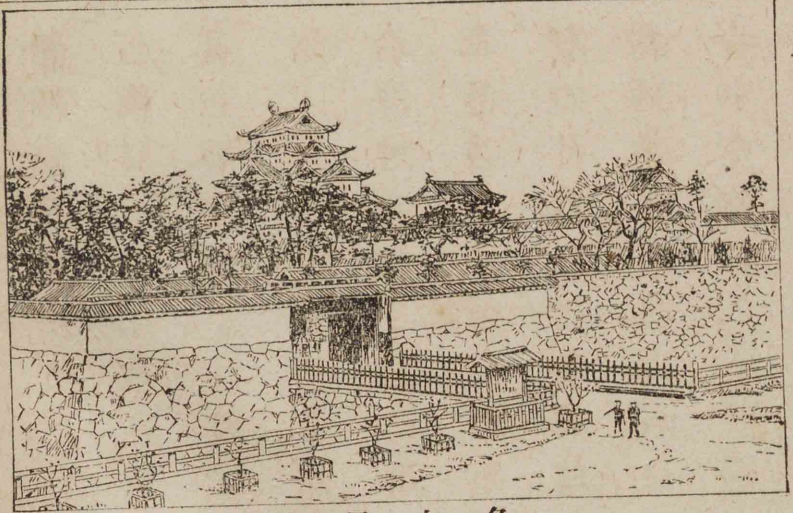
水産業

静岡縣



愛知縣

産す。



名古屋城

濱松より名古屋に至る間に豊橋・岡崎の二都會あり。いづれも製絲業盛にして、豊橋には第十五師團あり。名古屋は中部地方第一の都會にして、人口四十七萬、我が國商工業の一大中心たると共に、交通線路の一集中點たり。こゝに熱田

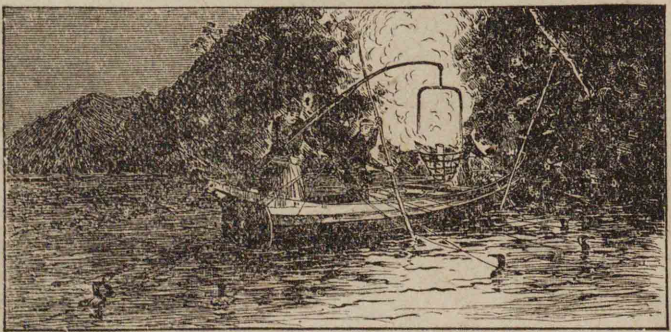
岐阜縣

山梨縣

神宮第三師團、及び金の鯨しやちほこにて名高き名古屋城等あり。

岐阜と大垣おほがきとは濃尾平野の西北部にある主要なる都會にして、岐阜の附近なる長良川は鵜飼うかいによりて名高く、大垣の西南には養老。瀧たきの名勝あり。飛驒高地の高山たかやまは山間の小盆地ぼんちにありて、此の高地の中心市場たり。

富士川の上流の地方に甲府盆地あり。甲府は此の



長良川の鵜飼



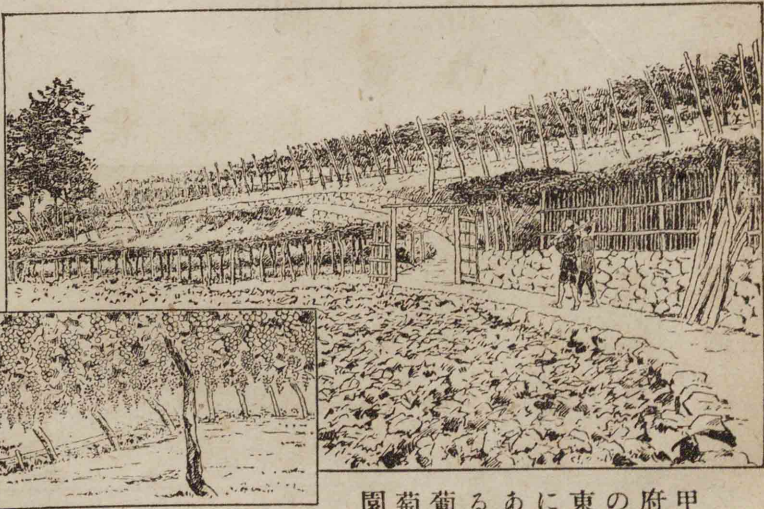
長野縣

盆地の商業の中心地にして、其の東には葡萄<sup>ぶどう</sup>の産地あり。

信濃川上流地方の平地には松本・長野等の都會あり。松本には繭・生絲の取引行はれ、長野は善光寺を以て名高し。

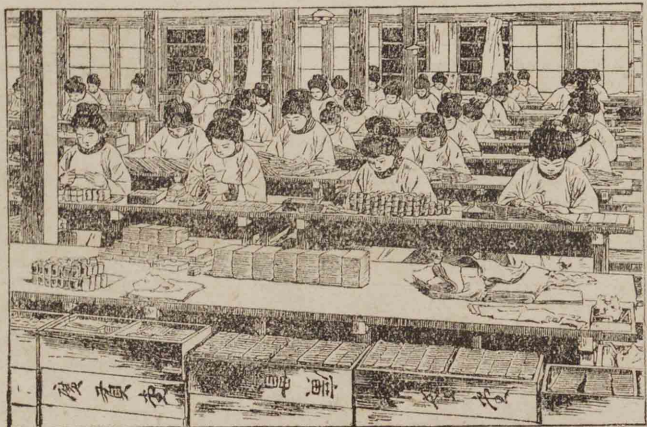
新潟縣

新潟は信濃川の河口にのぞめる港市にして、商工業の要地なり。直江津<sup>たはえつ</sup>は鐵



園葡萄るあに東の府甲

富山縣



部一の内場工藥製るあに山富

道の信越線と北陸線との會する所にして、其の南にある高田には第十三師團あり。神通川の下流にのぞめる富山は古來賣藥の製造を以て知らる。其の西方にある高岡は銅器を産し、富山灣の要港なる伏木は米を積出すこと

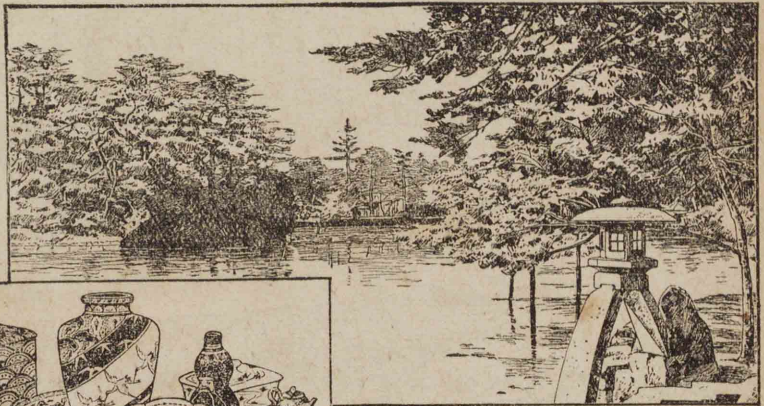
石川縣

少からず。

金澤は人口十餘萬、日本海方面第一の都會にして、



福井縣



金澤の兼六公園と陶器

諸種の工業品を産すること多し。こゝに第九師團あり。能登半島の東海岸には七尾港あり。

福井及び附近の都邑は輸出羽二重の産出最も多き所なり。福井に藤島神社あり、新田義貞を祀る。敦賀は古來日本海方面の名高き港なり。

### 第五 近畿地方

#### 一 區分

近畿地方は中部地方の西につゞきて、京都大阪の二府と滋賀・兵庫・奈良・和歌山・三重の五縣とに分たる。是等の府縣廳は大津滋賀縣・京都京都府・大阪大阪府・神戸兵庫縣・奈良奈良縣・和歌山和歌山縣・津三重縣にあり。

#### 二 地勢

此の地方は地勢おのづから三部に分れ、西北部と南部とはいづれも山地をなし、其の間の中央部には平地多し。



西北部

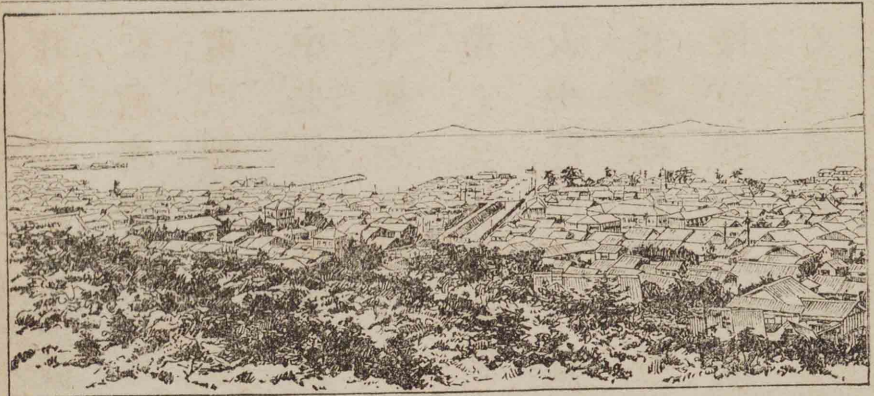
西北部の山地は中國山脈の東部に於て、高原狀をなし、山の著しく高きものなく、河の大いなるものなし。

南部

南部は地勢はしくして、紀伊山脈東西に走り、山上岳・大臺原山等其の中にそびゆ。河流はおほむね此の山脈に發し、南に流れて熊野川となるあり、西に流れて紀の川となるもあり。

中央部

中央部には數條の小山脈南北に走り、中に金剛山・笠置山等の歴史に名高き山あり。中央部の平地は是等の山脈によりて、近江・京都・奈良等の盆地と大



琵琶湖と大津

阪・伊勢等の平野とに分たる。伊勢平野は北にのびて濃尾平野につらなり、大阪平野は西にのびて播磨灘沿岸の平野にせまれり。近江盆地にある琵琶湖は我が國第一の大湖にして、灌漑運輸の便多く、又水産の利あり。湖畔には名勝の地少からず。湖の水は西南に流れ出でて淀川とな

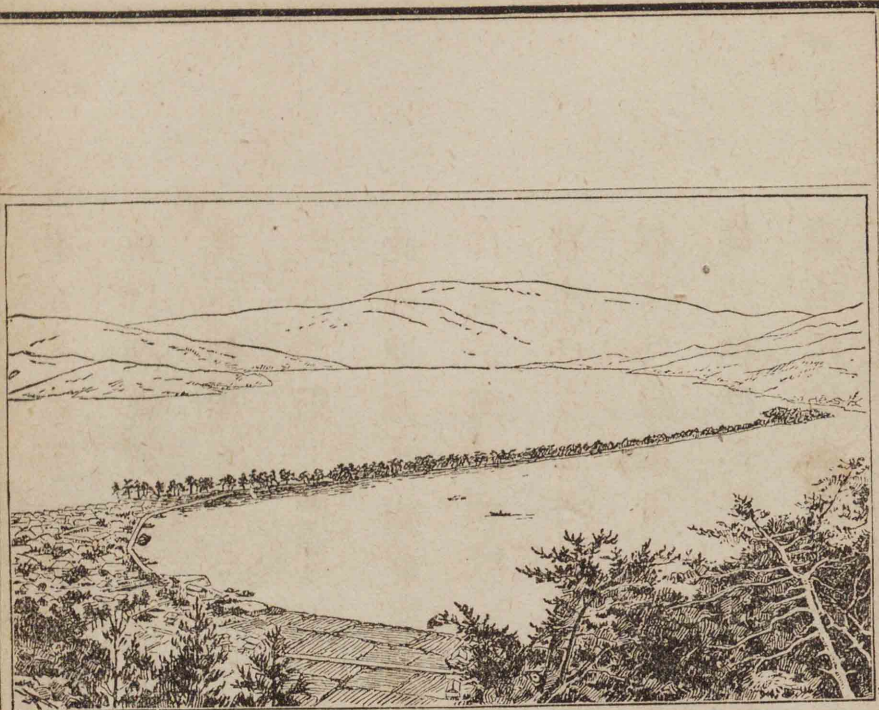


海岸

り、京都盆地、大阪平野を過ぎて大阪灣に注ぎ、又別に疏水運河となりて京都に至る。共に灌漑、運輸、發電に利用せらる。

中央部の平地は神武天皇以來、御歴代の天皇の多く都を定め給ひし所にして、史蹟も多く、産業も發達し、又交通便利にして、都邑甚だ多し。

太平洋岸と若狹灣岸とは小出入多く、若狹灣には舞鶴軍港あり。其の西となれる宮津灣には、一條の砂洲長く横たはりて、青松をいたゞき、いはゆる天橋立の勝地をなせり。



橋立

中央部の東には伊勢海灣入して、四日市港之にのみ、西には大阪灣灣入して、天大阪神戸の二大商港之に面す。

大阪灣と播磨灘との間には淡路島ありて、本州及び四國との間に明石・紀淡・鳴門の三海峡をばさむ。明石・紀淡の兩海峡は船舶の往



來たゆることなく、鳴門海  
峽は潮流の急なるが故に  
其の名著る。

三 交通

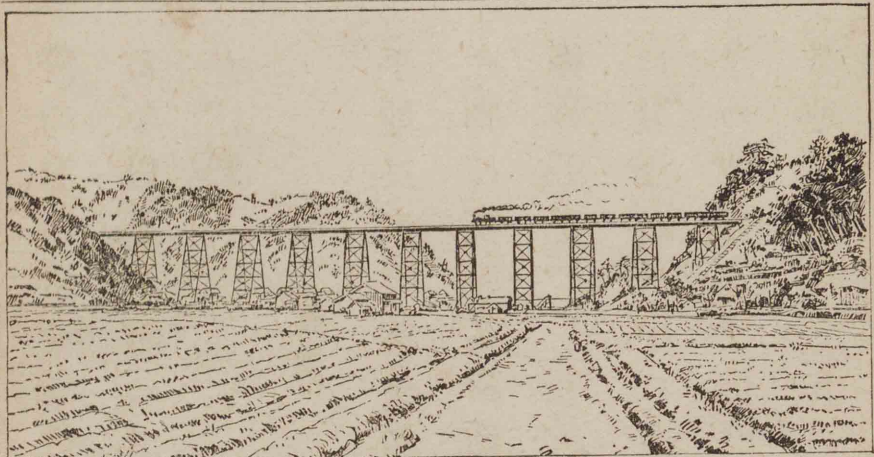
此の地方は關東地方と共に、我が國にて最も交通の發達せる所にして、大阪京都には鐵道四方より來り集り、神戸大阪よりは航路内外の諸港に通ず。鐵道には本州の幹線たる東海道線山陽線をはじ



四國の海岸より望める鳴門海峡

鐵道

航路



山陰線の高架橋

め、關西線山陰線等あり、關西線は大阪より奈良を過ぎ、名古屋に至りて東海道線に合し、山陰線は京都に起り、西北部の山地をへて、中國地方の日本海岸を走る。神戸大阪の二港は内には瀬戸内海其他近海航路の起點となり、外には支那印度等をはじめとし、遠く歐米及び

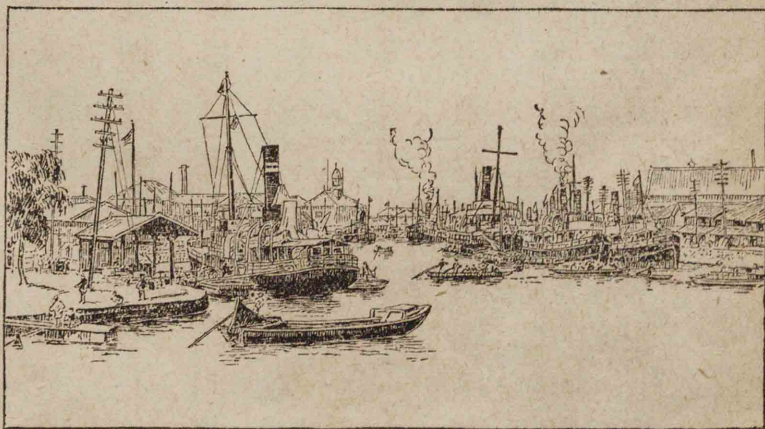


濠洲等の諸港に航路を通ぜ  
るを以て、商船の出入極めて  
しげし。

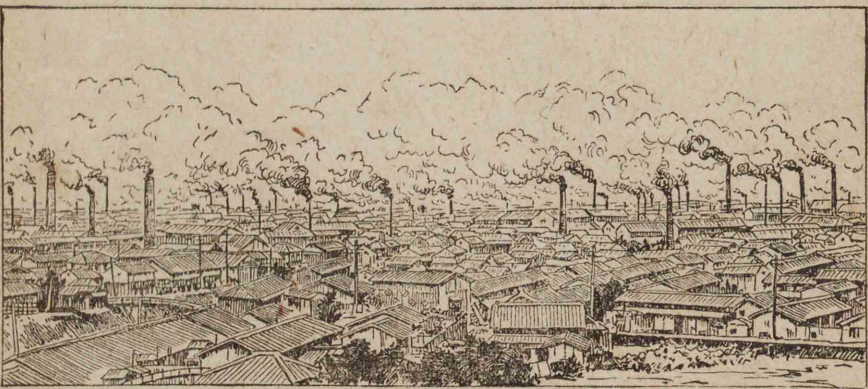
四 産業

平地は米・麥・茶・菜種などの農  
産物に富み、又諸種の工業も  
極めて盛にして、商業も大い  
に發達せり。中にも大阪灣沿  
岸の地方は我が國の一大工  
業地區をなし、其の中心地たる大阪にはいたる所

農業・商業・  
工業

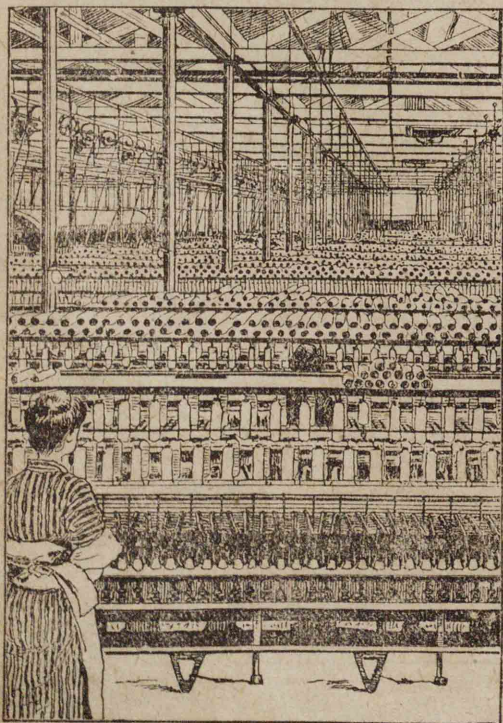


淀川の下の流



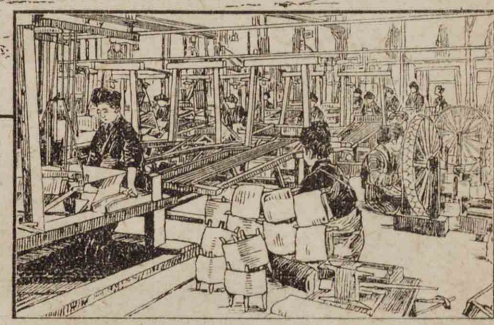
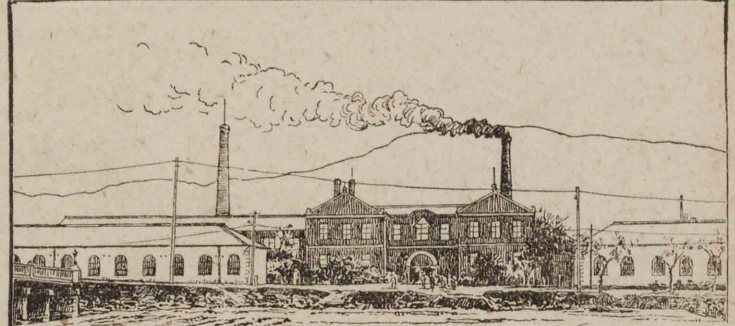
大阪の市内工場 (上)

大阪の市内工場 (下)



に大工場ありて、煙突林立し、煤  
煙常に空にみなぎる。主なる工  
業品は綿絲・綿織物・メリヤスを  
はじめ、マツチ・肥料・藥品及び船





て名高し。

京都にある  
絹織物工場  
と西陣織物  
工場の内部

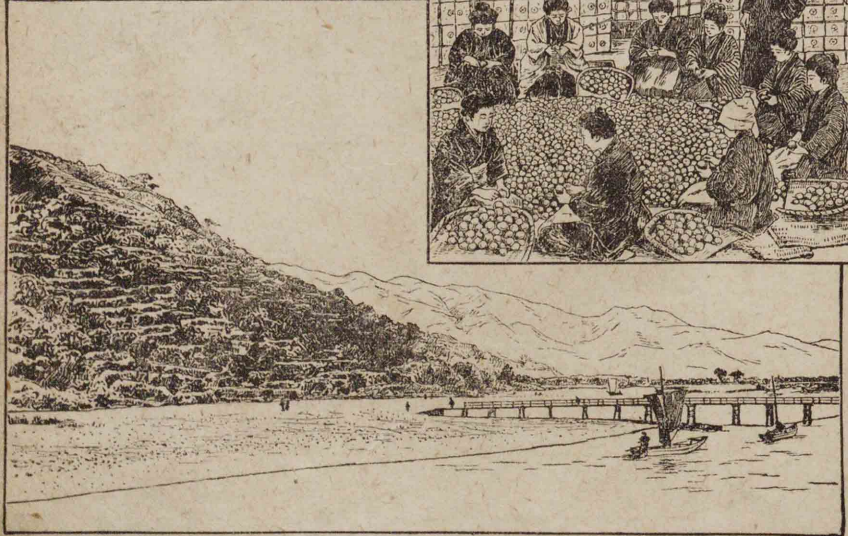
舶等にして、  
其の海外に  
輸出せらる  
る額も少か  
らず。又京都  
よりは西陣  
織染物・陶器  
等を産出し、  
いづれも品質の優秀なるを以

綿絲産額比較  
我が國の綿絲年産額約九千九百萬貫

大阪府	兵庫縣	其の他の府縣	其の他の地方
近畿地方	近畿地方	近畿地方	近畿地方

林業・農業

南部は氣候暖にし  
て、雨多ければ、其の  
山地には樹木よく  
しげりて、ことに杉  
の良材を産し、熊野  
川・紀の川を下して之を  
各地に送る。又西海岸の  
地方は蜜柑の産出甚だ  
多く、中にも有田川沿岸  
の地最も有名なり。



有田川沿岸の蜜柑と蜜柑の分け



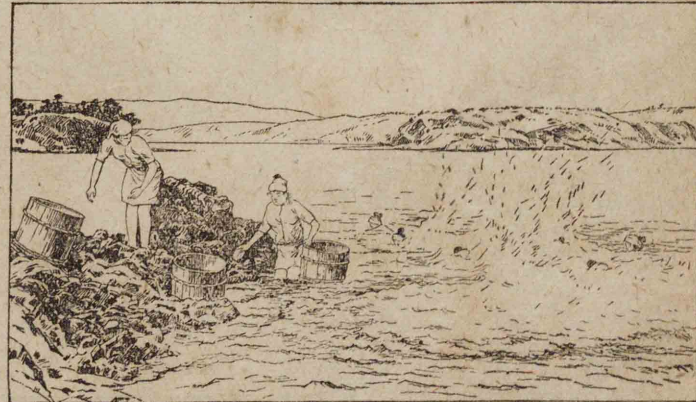
水産業

水産業は紀伊半島の近海に盛にして、志摩半島の沿海には眞珠の養殖行はる。

五 都邑

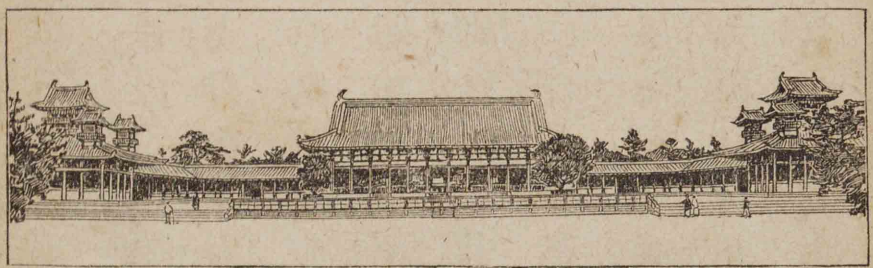
滋賀縣

琵琶湖東岸の平野には彦根及び長濱あり。長濱は縮緬の産地なり。又平野の南部には麻織物を産する所少からず。湖の西南岸にある大津は湖上航路の起點にして、其の西北、比叡山には名高き延暦寺あり。



眞珠の採取

京都府



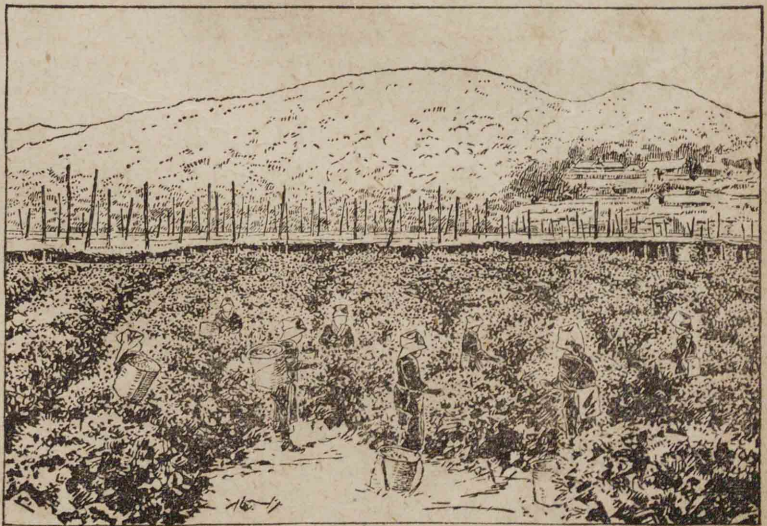
平 安 神 宮

京都は京都盆地の北部に位し、東京を距ること汽車にて凡そ十一時間の行程にあり。淀川の支流、賀茂川之を貫流す。此の地は桓武天皇以來の帝都にして、人口約六十萬、京都御所、二條離宮等あり。其の他、平安神宮、北野神社、知恩院、本願寺等の有名なる社寺及び名所、舊蹟甚だ多し。又京都帝國大學、京都帝室博物館などありて、學術の一中心をなし、美術工藝品



大阪府

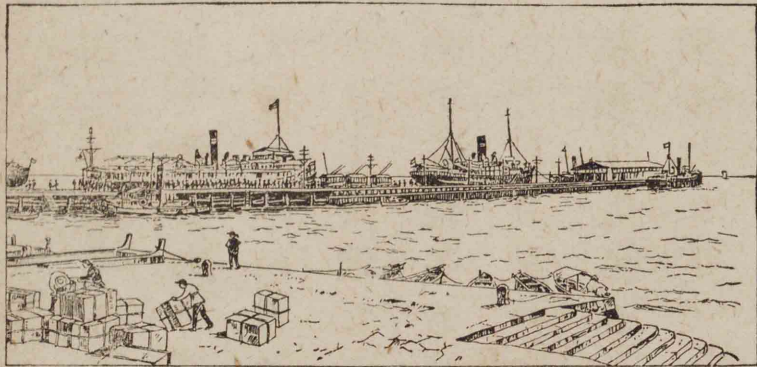
の製作にては我が國第一と稱せらる。こゝに第十六師團あり。京都の南なる桃山には明治天皇・昭憲皇太后の御陵あり。其の附近の地には多く茶を産し、宇治茶と稱して世に知らる。大阪は淀川の下流にまたがれる港市にして、人口凡そ百五十萬、我が國第



宇治の茶摘

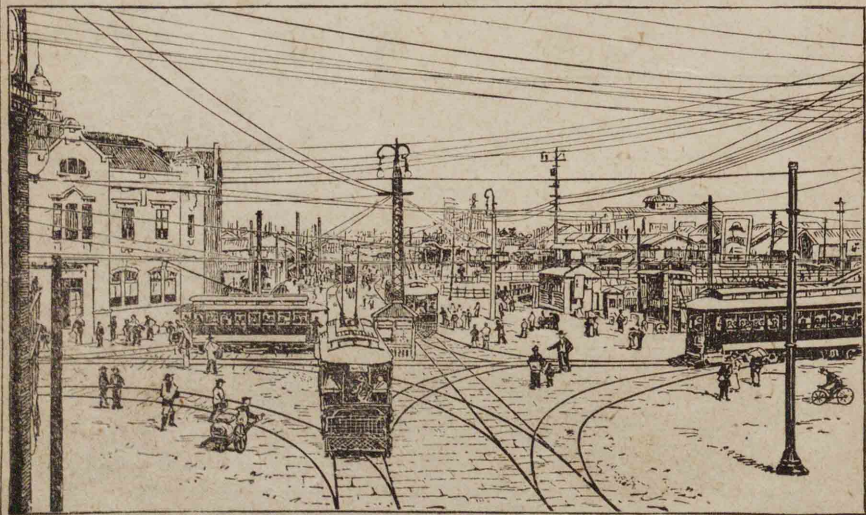
一

大阪港の棧橋



二の大都

會なり。此の地は古來我が國商業交通の一大中心地をなし、今は亦一大工業地となれ

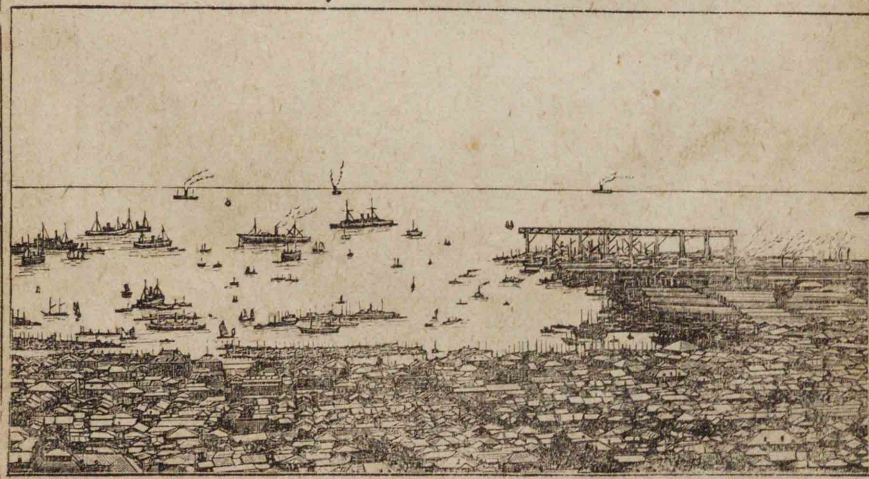


大阪市の一部



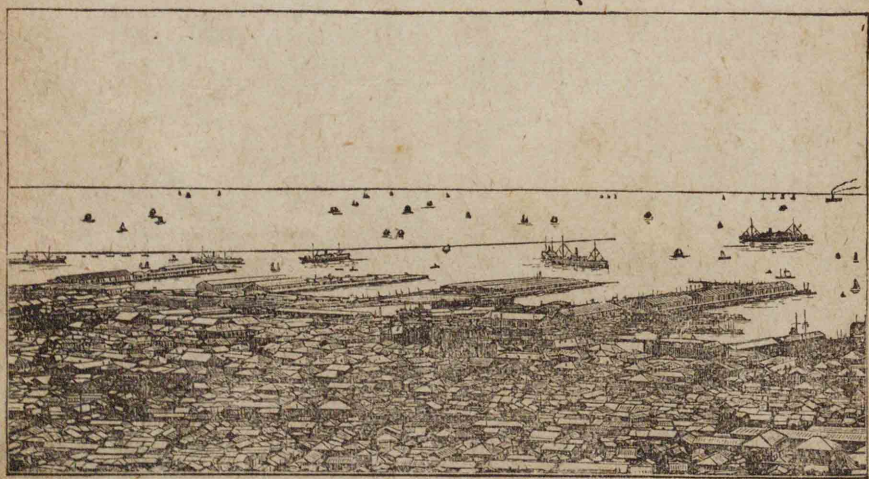
兵庫縣

り。名高き大阪城には第四師團をおく。大阪の南には工業地たる堺あり。大阪より西方神戸に至る間には工業地たる尼崎及び清酒の産地等ありて、都邑相つらなれり。神戸は人口五十萬、横濱とならび稱せらるゝ大開港場にして、港の設備よく整ひ、船舶の出入は横濱より



神戸港

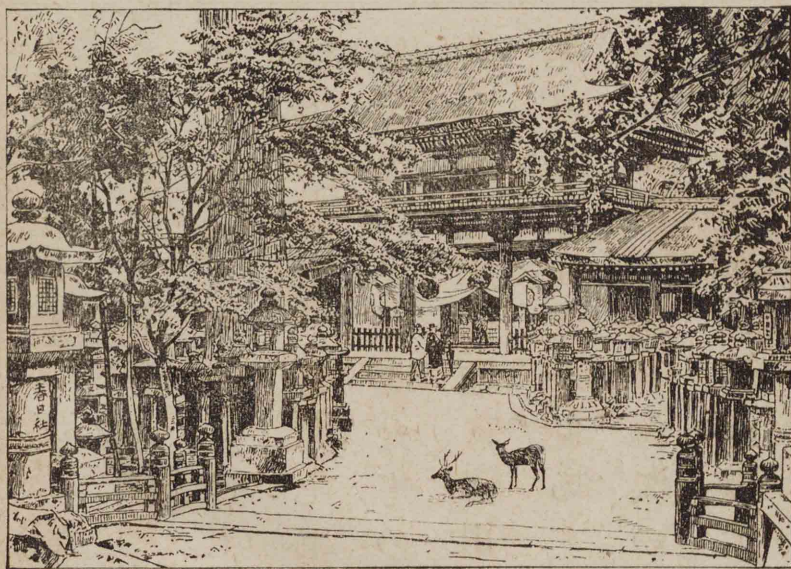
も多し。此の地は多く繰綿鐵等を輸入し、綿絲綿織物銅等を輸出す。工業亦盛にして、壯大なる造船所をはじめとし、紡績麥粉マツチなどの工場甚だ多し。此の地に湊川神社あり、楠木正成を祀る。神戸の西方、明石海峡の沿岸は、白砂青松の風光甚だ美なり。播磨灘沿岸の平野には第



神戸港



奈良縣



十師團の所在地たる姫路あり。其の北方の生野鑛

山は銅銀を出し、西方の赤穂は塩を産す。

春 奈良は奈良盆地の中心

都市をなし、奈良時代七

十餘年間の帝都たりし

所にして、正倉院、奈良帝

室博物館、春日神社、東大

寺などあり。奈良盆地に

はなほ神武天皇陵、橿原

社 神 日 春

和歌山縣

神宮・法隆寺などあり。紀の川の上流に沿へる吉野は後醍醐天皇の行宮を定め給ひし所にし、櫻の名所なり。

吉野の西南には高野山の靈場

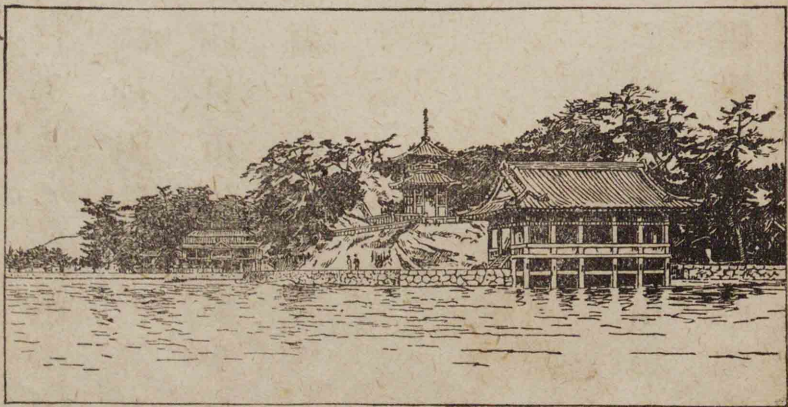
あり。紀の川の河口にのぞめる

和歌山は綿ネルを産す。其の南

には和歌浦の勝地及び漆器の

産地たる黒江あり。熊野川の河

口にのぞめる新宮は木材の集散地にして、其の西



浦 歌 和







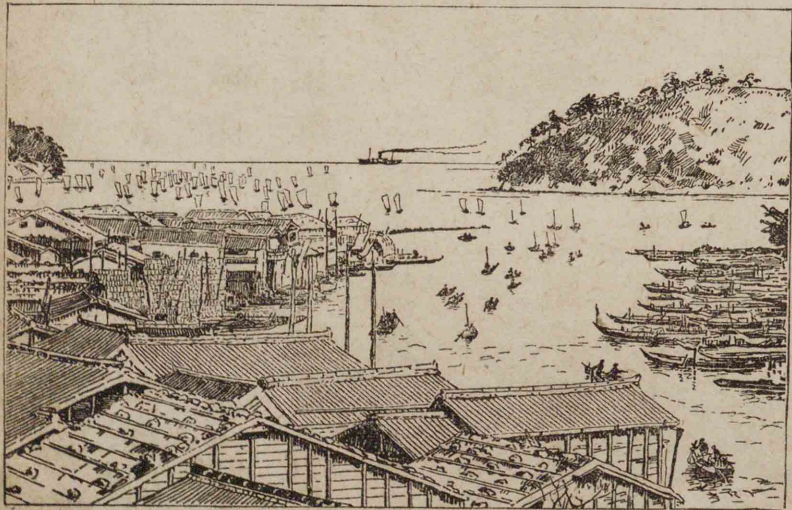
小平野開く。此の方面の海岸は波靜かなる瀬戸内海に沿ひて、港灣・島嶼に富む。日本海方面は江川の外、河流おほむね短くして、平地少し。此の方面の海岸は日本海に沿ひ、中央に島根半島突出して、中海・宍道湖をいだける外は、出入にとぼしく、島には隠岐あるのみ。又瀬戸内海方面は氣候温和にして、雨雪少く、日本海方面は冬季雨雪多く、又海上風波荒し。されば瀬戸内海方面は日本海方面にくらべて、産業進み、交通も便利にして、都邑・良港多し。

三 産業

農業・牧畜

日本海方面は農業・牧畜を主とし、瀬戸内海方面はなほ亦商工業も盛なり。農産物の中、米は多く瀬戸内海方面に産す。牧畜は廣く山地に行はれて、牛の飼養を主とし、廣島・岡山の二縣ことに盛なり。沿海地方の住民は漁業に従事し、朝鮮近海に出漁する者も少からず。水産物の

水産業



船釣かいの岐隠



工業・鑛業

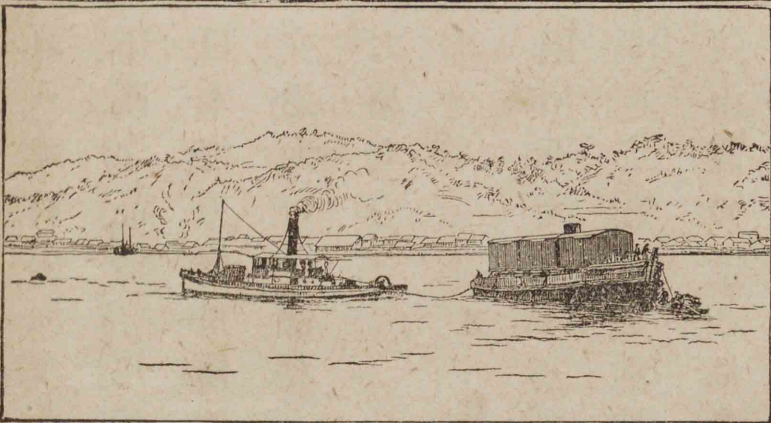


中産額の最も多きは山口縣の鯛にして、島根縣の  
 鯛、廣島灣の牡蠣も其の名著る。  
 瀬戸内海沿岸の砂濱は製塩業  
 に適し、三田尻山口縣の附近、兒島  
 半島岡山縣などには塩田ことに  
 多し。  
 岡山・福山廣島縣など、瀬戸内海沿  
 岸の各地には工業盛にして、綿  
 絲・綿織物・疊表・花筵等の産出あ  
 り。鑛産物は岡山縣の銅を主なるものとす。

岡山附近における花筵の荷造り

四 交通

瀬戸内海方面の交通



下關海峡に於て貨車運を船へ運ぶ

瀬戸内海の沿岸には山陽線東  
 西に走りて、本州鐵道幹線の一  
 部をなせり。其の西端に當れる  
 下關山口縣より、對岸の門司九州  
 又は釜山朝鮮に至る連絡船あり  
 て、山陽線と九州及び朝鮮の鐵  
 道とに連絡す。山陽線の一支線  
 の終點なる宇野岡山縣と高松四國  
 との間にも、鐵道連絡船の往來



日本海方面  
の交通

あり。瀬戸内海は海上の交通しげく、其の沿岸には  
下關<sup>うす</sup>・宇品<sup>うしな</sup>の廣島<sup>ひろしま</sup>・尾道<sup>おのち</sup>縣<sup>ごう</sup>・廣島<sup>ひろしま</sup>・絲崎<sup>いとさき</sup>縣<sup>ごう</sup>・廣島<sup>ひろしま</sup>等の港少からず。』  
日本海方面は鐵道の山陰線開通してより、陸上の  
交通大いに便利となりたれども、海上の交通は未  
だ盛ならず。

五 都邑

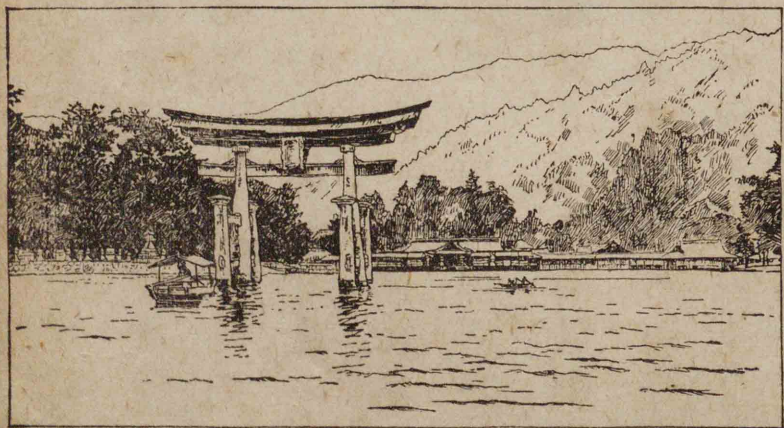
岡山縣

旭川下流のほとりにある岡山は商業交通の要地  
にして、第十七師團<sup>しちだん</sup>のある所なり。其の北方の津山  
は山間の中心都會なり。

廣島縣

尾道は商業地にして、多く疊表<sup>しよばん</sup>を集散す。大田川下

流の平野にある廣島は中國地方第一の都會にし  
て、人口凡そ十五萬、第五師團  
の所在地<sup>ざい</sup>なり。其の港を宇品  
といふ。廣島の東南にある吳  
は重要なる軍港にして、宏大  
なる工廠<sup>しやう</sup>あり、多く兵器を製  
し、艦船を造る。廣島灣内の嚴  
島<sup>しま</sup>は風光の美を以て知られ、  
嚴島神社の社殿廻廊<sup>くわいろう</sup>はあた  
かも海上にうかべるの觀あ

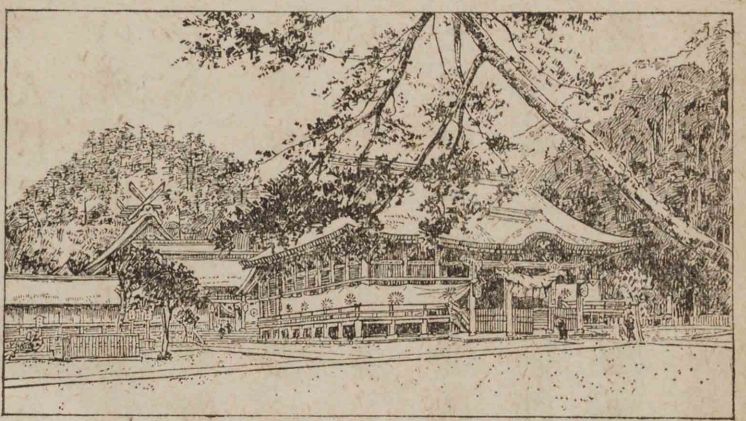


社 神 島 嚴



山口縣

島根縣



出雲大社

り。  
 下關は著名の港市にして、神戸を距ること汽車にて約十二時間の行程にあり。此の地は門司との間に下關海峡をはさみて、瀬戸内海の門戸をなし、船舶の出入しげく、貨物の集散亦盛なり。  
 濱田は日本海海岸の主なる出雲大社のある所なり。宍

鳥取縣

道湖にのぞめる松江は日本海方面における著名の都會にして、風景甚だ美なり。  
 中海の東南岸には商業地の米子あり、夜見濱の北端には日本海の一要港たる境あり。鳥取は日本海方面の主なる都會なり。

第七 四國地方

一 區分

四國地方は四國島を占めて、徳島・香川・愛媛・高知の四縣に分たる。是等の縣廳は徳島・高松・高松・高知の



山愛媛縣・高知高知縣にあり。

二 地勢

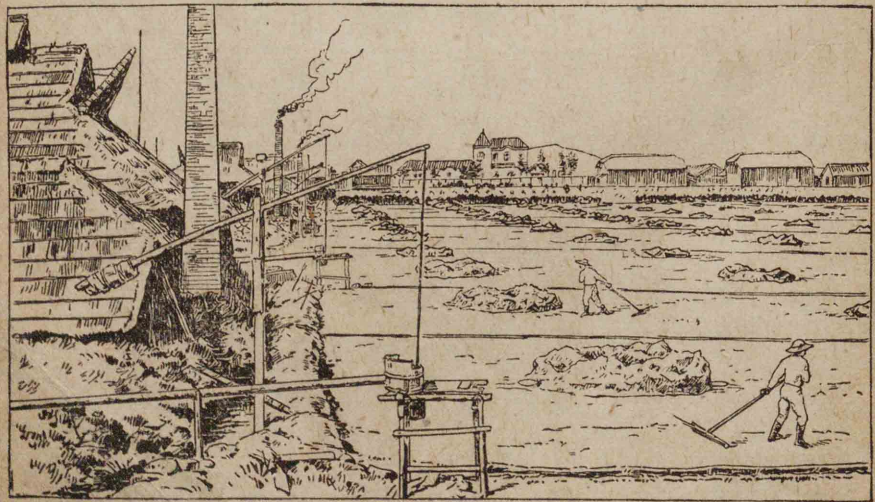
山岳・河川  
 四國は山がちにして、四國山脈みやま東西に走り、劍山つるぎ・石鎚山いづみなどの高山其の中にそびゆ。河川かはおほむね源を此の山脈に發して四方に流る。中にも吉野川は最も大にして、山脈に沿ひ、東に流れて、紀伊水道に入る。平野は甚だとほしく、わづかに吉野川の下流地方と、高松・松山・高知の附近とに之を見るのみ。海岸は出入多く、ことに瀬戸内海と豊後水道との沿岸には數多の港あり。

海岸

三 産業

林業・水産業

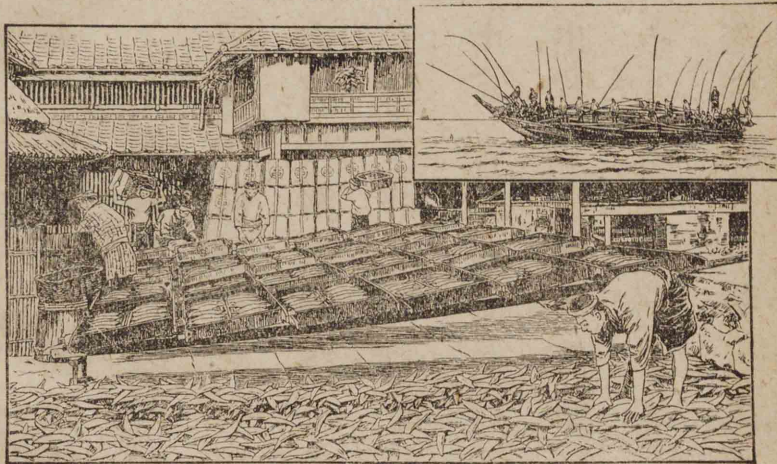
太平洋方面は氣候温暖にして、雨量多く、樹木繁茂して、林産に富めり。瀬戸内海方面は雨量割合に少くして、其の沿岸は製塩に適す。中にも高松の西にある坂出さかだ・香川かと鳴門海峡なるとにのぞめる撫養なや島徳島縣とは、塩の主産地として知らる。近海は



田塩の出坂



鑛業其の他の産業



(縣知高) 釣鯉と造製節鯉

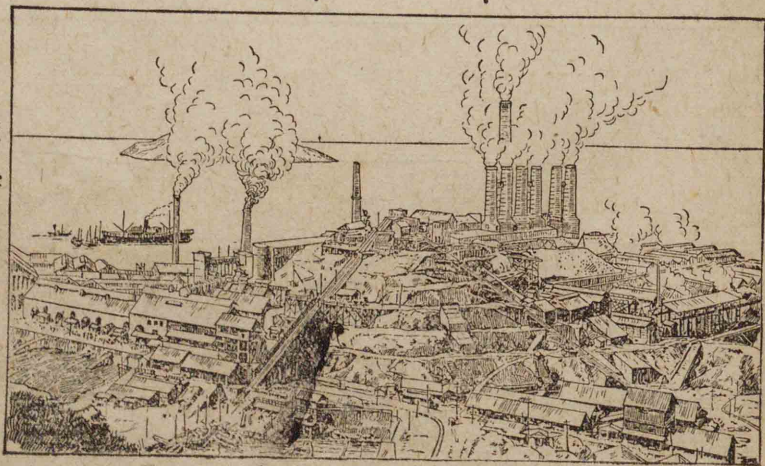
る中心地たり。此の他、吉野川流域（みき）の藍煙草、愛媛縣

水産の利に富みて、漁業よく行はる。高知縣は鯉節（かつぶし）など、水産物の産出ことに多し。四國山脈中にある別子（べっし）縣愛媛は名高き銅山にして、其の鑛石は瀬戸内海の四阪島（よつぱんじま）縣愛媛に送りて之を製鍊（れん）す。高知・愛媛の二縣には和紙の製造盛にして、伊野（いの）縣高知は其の主な

の綿織物等も四國地方の主要なる産物なり。

#### 四 交通

鐵道未だあまれからずして、陸上の交通は便ならず。されど海上の交通は便利にして、主要なる都邑（みやこ）はおほむね港をなし、大阪・神戸をはじめ中國九州の諸港（かた）とよく航路を通ず。中にも瀬戸内海沿岸の港は船舶（せんぱく）の出入すこ



所鍊製島阪四



徳島縣

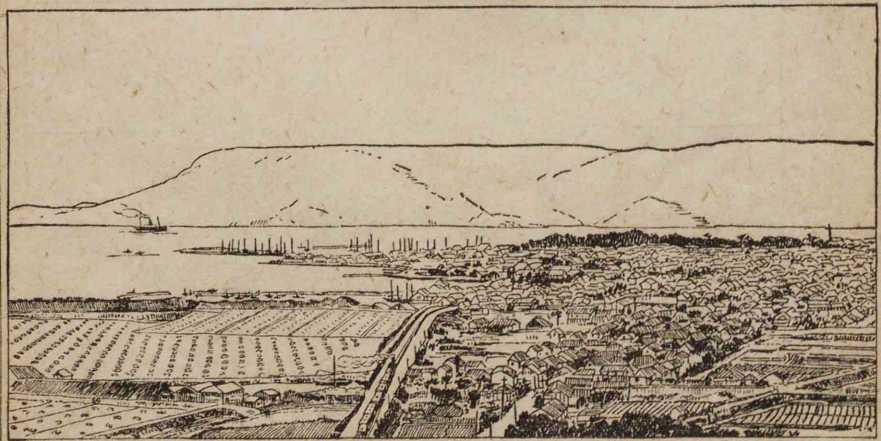
ぶる多し。

五 都邑

吉野川下流の平野にある徳島は四國屈指の都市にして、綿織物を産す。

香川縣

瀬戸内海の沿岸には良港の高松ありて、東に屋島の勝地を望む。高松の西に商業地の丸龜及び多度津港あり。多度津の東南に當れる善通寺は



高松と屋島

愛媛縣

高知縣

第十一師團の所在地にして、此の附近の琴平は名高き金刀比羅宮のある所なり。

松山は伊豫絝を集散すること多く、其の附近には道後温泉及び三津濱・高濱の二港あり。高知は太平洋方面の中心都市をなす。

尋常小學地理書 卷一 兒童用終



附錄

一 關東地方

府縣名	東京府 神奈川縣 千葉縣 埼玉縣	府縣名	群馬縣 栃木縣 茨城縣
所在縣地廳	東京 濱京 千葉 浦和	所在縣地廳	前橋 宇都宮 水戸
管轄區域	武藏の一部 伊豆七島 小笠原諸島 武藏の一部 相模の一部 下總の一部 安房	管轄區域	上野 下野 常陸 下總の一部

二 奥羽地方

府縣名	福島縣 宮城縣 岩手縣	府縣名	青森縣 秋田縣 山形縣
所在縣地廳	福島 仙臺 盛岡	所在縣地廳	青森 秋田 山形
管轄區域	岩代 磐城の一部 陸前的一部 磐城の一部 陸前的一部 陸奥の一部	管轄區域	陸奥の一部 羽後の一部 羽前の一部

三 中部地方

府縣名	静岡縣 愛知縣 岐阜縣 山梨縣 長野縣	府縣名	新潟縣 富山縣 石川縣 福井縣
所在縣地廳	静岡 名古屋 岐阜 甲府 長野	所在縣地廳	新潟 富山 金澤 福井
管轄區域	伊豆河 遠江の一部 三尾張 美濃 飛騨 甲斐 信濃	管轄區域	越後 佐渡 越中 加賀 能登 越前 若狹

四 近畿地方

府縣名	滋賀縣 京都府 大阪府 兵庫縣	府縣名	奈良縣 和歌山縣 三重縣
所在縣地廳	大津 京都 大阪 神戶	所在縣地廳	奈良 和歌山 津
管轄區域	近江 山城の一部 丹波の一部 丹後の一部 攝津の一部 河内 和泉	管轄區域	大和 紀伊の一部 伊賀 伊勢 志摩 紀伊の一部



五 中國地方

府縣名	岡山縣	廣島縣	山口縣
府所在縣地廳	岡山	廣島	山口
管轄區域	備前 備中 備後	安藝 後	周防 長門
府縣名	島根縣	鳥取縣	
府所在縣地廳	松江	鳥取	
管轄區域	出雲 石見 隱岐	伯耆 備前	

六 四國地方

德島縣	香川縣
德島	高松
阿波	讚岐
愛媛縣	高知縣
松山	高知
伊豫	土佐

大正七年二月一日發行  
 大正七年二月六日發行  
 大正七年三月十二日發行

著作權所有

著作兼發行

文部省

能海定員

尋常小學地理書兒童用一  
 定價 金八錢  
 大正八年度臨時定價 金拾貳錢

大正七年二月七日  
 文部省檢査濟

發賣所

東京市日本橋區新右衛門町十六番地  
 株式會社 國定教科書共同販賣所

印刷所 大阪書籍株式會社

翻刻發行 大阪書籍株式會社  
 代表者 三木佐助

大阪市南區難波芹原町千百八十八番地ノ九





広島大学図書

2000018406

